

資料



## 資料1 第5～14次報告データ 集計結果

### (1) 単純集計

本項では、第5次から第14次にて使用されたデータのうち、本編で用いた変数の単純集計結果を示す。原則として第5～14次報告のデータを掲載しているが、調査項目によっては第6次報告以降に集計され始めたものもあるため、カッコ内に集計対象年次を記した。なお、年次によって調査項目の表現が異なる場合があるが、第14次報告で同義と思われる項目がある場合は、その項目で計上している。国の各年次報告が公表された後、地方公共団体から国へ対し数値の細かな修正連絡があることがあるため、本表に掲載された数値と、各年次で公表されている数値がわずかに異なる場合がある点にあらかじめ留意いただきたい。

なお、報告年次によって項目名の表現に変更があるものもあるが、第14次の項目名に統一して記載している点に留意いただきたい。

図表1 各年度に国に報告された死亡事例人数

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
平成19年度（第5次）	64	15.6	78	14.6	142	15.0
平成20年度（第6次）	61	14.8	67	12.5	128	13.5
平成21年度（第7次）	39	9.5	49	9.2	88	9.3
平成22年度（第8次）	47	11.4	51	9.5	98	10.4
平成23年度（第9次）	41	10.0	58	10.8	99	10.5
平成24年度（第10次）	39	9.5	51	9.5	90	9.5
平成25年度（第11次）	33	8.0	36	6.7	69	7.3
平成26年度（第12次）	27	6.6	44	8.2	71	7.5
平成27年度（第13次）	32	7.8	52	9.7	84	8.9
平成28年度（第14次）	28	6.8	49	9.2	77	8.1
合計	411	100	535	100	946	100

図表2 第5次～14次報告における心中、心中以外の虐待死の人数計

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
心中（未遂を含む）	411	100	-	-	411	43.4
虐待死	-	-	535	100	535	56.6
合計	411	100	535	100	946	100

図表3 虐待による死亡か否かの疑義（第13、14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
疑義なし	57	95.0	75	74.3	132	82.0
疑義あり	3	5.0	26	25.7	29	18.0
合計	60	100	101	100	161	100

図表 4 性別（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
男	214	52.1	291	54.4	505	53.4
女	196	47.7	231	43.2	427	45.1
性別不明	1	0.2	13	2.4	14	1.5
合計	411	100	535	100	946	100

図表 5 死亡時の年齢（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
0歳0か月0日	0	0.0	105	19.6	105	11.1
0歳0か月1日以上～1歳未満	45	10.9	164	30.7	209	22.1
1歳以上3歳未満	50	12.2	103	19.3	153	16.2
3歳以上6歳未満	95	23.1	89	16.6	184	19.5
6歳以上9歳未満	94	22.9	19	3.6	113	11.9
9歳以上	125	30.4	37	6.9	162	17.1
12歳以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答無	2	0.5	18	3.4	20	2.1
合計	411	100	535	100	946	100

図表 6 死亡時の年齢（年齢別、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
0歳	45	10.9	269	50.3	314	33.2
1歳	28	6.8	63	11.8	91	9.6
2歳	22	5.4	40	7.5	62	6.6
3歳	32	7.8	44	8.2	76	8.0
4歳	26	6.3	22	4.1	48	5.1
5歳	37	9.0	23	4.3	60	6.3
6歳	35	8.5	8	1.5	43	4.5
7歳	27	6.6	9	1.7	36	3.8
8歳	32	7.8	2	0.4	34	3.6
9歳	32	7.8	6	1.1	38	4.0
10歳	25	6.1	3	0.6	28	3.0
11歳	18	4.4	5	0.9	23	2.4
12歳	14	3.4	4	0.7	18	1.9
13歳	12	2.9	3	0.6	15	1.6
14歳	9	2.2	7	1.3	16	1.7
15歳	7	1.7	2	0.4	9	1.0
16歳	5	1.2	5	0.9	10	1.1
17歳	3	0.7	2	0.4	5	0.5
不明	2	0.5	18	3.4	20	2.1
合計	411	100	535	100	946	100

図表 7 直接の死因（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
頭部外傷	15	3.6	113	21.1	128	13.5
胸部外傷	9	2.2	5	0.9	14	1.5
腹部外傷	7	1.7	14	2.6	21	2.2
外傷性ショック	9	2.2	8	1.5	17	1.8
頸部絞厄による窒息	120	29.2	55	10.3	175	18.5
頸部絞厄以外による窒息	6	1.5	69	12.9	75	7.9
溺水	41	10.0	27	5.0	68	7.2
熱傷	1	0.2	1	0.2	2	0.2
車中放置による熱中症・脱水	0	0.0	13	2.4	13	1.4
中毒（火災によるものを除く）	70	17.0	1	0.2	71	7.5
出血性ショック	25	6.1	12	2.2	37	3.9
低栄養による衰弱	0	0.0	21	3.9	21	2.2
脱水	0	0.0	2	0.4	2	0.2
凍死	0	0.0	2	0.4	2	0.2
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	47	11.4	38	7.1	85	9.0
病死	0	0.0	11	2.1	11	1.2
その他	28	6.8	55	10.3	83	8.8
不明	33	8.0	88	16.4	121	12.8
合計	411	100	535	100	946	100

図表 8 乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）の有無（第11～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
なし	8	100	16	42.1	24	52.2
あり	0	0.0	19	50.0	19	41.3
不明	0	0.0	3	7.9	3	6.5
合計	8	100	38	100	46	100

図表 9 死因となった虐待の種類（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
身体的虐待	397	96.6	333	62.2	730	77.2
ネグレクト	0	0.0	155	29.0	155	16.4
心理的虐待	0	0.0	1	0.2	1	0.1
性的虐待	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明	14	3.4	46	8.6	60	6.3
合計	411	100	535	100	946	100

図表 10 主たる加害者（複数回答、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
実母	303	73.7	382	71.4	685	72.4
実父	89	21.7	132	24.7	221	23.4
養母	0	0.0	1	0.2	1	0.1
養父	1	0.2	14	2.6	15	1.6
継母	0	0.0	3	0.6	3	0.3
継父	0	0.0	11	2.1	11	1.2
母の交際相手	1	0.2	43	8.0	44	4.7
父の交際相手	0	0.0	0	0.0	0	0.0
母方祖母	11	2.7	6	1.1	17	1.8
父方祖母	5	1.2	0	0.0	5	0.5
母方祖父	8	1.9	2	0.4	10	1.1
父方祖父	1	0.2	1	0.2	2	0.2
その他	0	0.0	11	2.1	11	1.2
不明	14	3.4	17	3.2	31	3.3
n	411		535		946	

図表 11 加害の動機（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
しつけのつもり	0	0.0	60	11.2	60	6.3
子どもがなつかない	0	0.0	6	1.1	6	0.6
パートナーへの愛情を独占されたなど、子どもに対する嫉妬心	0	0.0	5	0.9	5	0.5
パートナーへの怒りを子どもに向ける	0	0.0	5	0.9	5	0.5
慢性の疾患等の苦しみから子どもを救おうという主観的意図	0	0.0	3	0.6	3	0.3
子どもの暴力などから身を守るため	0	0.0	0	0.0	0	0.0
MSBP（代理ミュンヒハウゼン氏症候群）	0	0.0	4	0.7	4	0.4
保護を怠ったことによる死亡	0	0.0	78	14.6	78	8.2
子どもの存在の拒否・否定	0	0.0	57	10.7	57	6.0
泣きやまないことにいらだったため	0	0.0	56	10.5	56	5.9
アルコール又は薬物依存に起因した精神症状による行為	0	0.0	1	0.2	1	0.1
上記以外に起因した精神症状による行為（妄想などによる）	0	0.0	30	5.6	30	3.2
心中	402	97.8	0	0.0	402	42.5
その他	0	0.0	68	12.7	68	7.2
不明	9	2.2	162	30.3	171	18.1
合計	411	100	535	100	946	100

図表 12 心中が加害の動機であった場合に、具体的な動機（原因）として考えられるもの（複数回答、第7～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
子供の病気・障害（診断）	31	11.2	0	—	31	11.2
保護者自身の精神疾患、精神不安	62	22.4	0	—	62	22.4
保護者自身の病気・障害等	68	24.5	0	—	68	24.5
経済的困窮	36	13.0	0	—	36	13.0
育児不安や育児負担感	52	18.8	0	—	52	18.8
夫婦間のトラブルなど家庭に不和	40	14.4	0	—	40	14.4
その他	40	14.4	0	—	40	14.4
不明	66	23.8	0	—	66	23.8
n	277		0		277	

図表 13 妊娠期の母体側の問題（複数回答、第5～14次報告の合計、ただし「違法薬物の使用/薬物の過剰摂取等」のみ第12～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
切迫流産・切迫早産	26	6.3	37	6.9	63	6.7
妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）	11	2.7	14	2.6	25	2.6
喫煙の常習	14	3.4	54	10.1	68	7.2
アルコールの常習	4	1.0	22	4.1	26	2.8
違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等	0	0.0	1	0.7	1	0.4
マタニティブルーズ	12	2.9	14	2.6	26	2.8
予期しない妊娠／計画していない妊娠	16	3.9	159	29.8	175	18.5
若年（10代）妊娠	12	2.9	99	18.5	111	11.7
お腹をたたく等の墮胎行為／胎児虐待	1	0.2	27	5.1	28	3.0
母子健康手帳の未発行	14	3.4	155	29.0	169	17.9

図表 14 出産時の子ども側の問題（複数回答、各選択肢で「あり」を集計、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
低体重	23	5.6	75	14.0	98	10.4
多胎	10	2.4	12	2.2	22	2.3
新生児仮死	3	0.7	11	2.1	14	1.5
その他の疾患・障害	17	4.1	27	5.1	44	4.7
出生時の退院の遅れによる母子分離	12	2.9	36	6.7	48	5.1
NICU 入院	16	3.9	30	5.6	46	4.9

図表 15 出産後の子ども側の問題（各選択肢で「あり」を集計、%は各項目において「あり」に該当した人数の割合、第6～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
身体疾患	31	8.9	29	6.4	60	7.5
障害	19	5.5	10	2.2	29	3.6

図表 16 障害の種類  
(出産後の子ども側の問題で障害「あり」の場合に集計、第11～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
知的障害	9	2.6	1	0.2	10	1.2
身体障害	5	1.4	2	0.4	7	0.9

図表 17 同居の養育者の状況（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
実父母	196	57.1	251	48.0	447	51.6
一人親（離婚）	72	21.0	52	9.9	124	14.3
一人親（未婚）	13	3.8	80	15.3	93	10.7
一人親（死別）	2	0.6	1	0.2	3	0.3
一人親（別居）	15	4.4	13	2.5	28	3.2
内縁関係	8	2.3	40	7.6	48	5.5
再婚	4	1.2	27	5.2	31	3.6
養父母	2	0.6	1	0.2	3	0.3
その他	13	3.8	20	3.8	33	3.8
不明	18	5.2	38	7.3	56	6.5
合計	343	100	523	100	866	100
回答無（空欄）	68	-	12	-	80	-

図表 18 死亡した子どもの出生順位（第11～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
第1子	72	61.0	80	44.9	152	51.4
第2子	30	25.4	46	25.8	76	25.7
第3子	9	7.6	20	11.2	29	9.8
第4子	4	3.4	11	6.2	15	5.1
第5子	0	0.0	5	2.8	5	1.7
第6子以降	0	0.0	3	1.7	3	1.0
不明	3	2.5	13	7.3	16	5.4
合計	118	100	178	100	296	100

図表 19 収入等（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
生活保護世帯	20	5.8	50	9.6	70	8.1
市町村民税非課税世帯 (所得割、均等割とともに非課税)	38	11.1	65	12.5	103	11.9
市町村民税課税世帯（所得割のみ非課税）	7	2.0	7	1.3	14	1.6
市町村民税課税世帯（年収500万円未満）	65	19.0	92	17.6	157	18.2
年収500万円以上	57	16.6	35	6.7	92	10.6
不明	156	45.5	273	52.3	429	49.6
合計	343	100	522	100	865	100
回答無（空欄）	68	-	13	-	81	-

図表 20 地域社会との接触（5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
ほとんど無い	25	7.3	123	23.6	148	17.1
乏しい	22	6.4	88	16.9	110	12.7
ふつう	111	32.4	104	19.9	215	24.9
活発	7	2.0	8	1.5	15	1.7
不明	178	51.9	199	38.1	377	43.6
合計	343	100	522	100	865	100
回答無（空欄）	68	-	13	-	81	-

図表 21 子育て支援事業の利用（各選択肢で「あり」を集計、  
利用者支援事業、子育て短期支援事業、ファミリー・サポートセンター事業、延長保育事業は  
第11～14次報告、それ以外の選択肢は第6～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
利用者支援事業	1	2.1	3	4.2	4	3.4
地域子育て支援拠点事業	20	16.7	22	16.3	42	16.5
乳児家庭全戸訪問事業	59	54.1	85	65.9	144	60.5
養育支援訪問事業	9	7.5	24	17.8	33	12.9
子育て短期支援事業	2	4.2	4	5.6	6	5.0
ファミリー・サポートセンター事業	4	3.3	6	4.4	10	3.9
一時預かり事業	6	5.0	4	3.0	10	3.9
延長保育事業	3	6.3	4	5.6	7	5.9
病児保育事業	1	0.8	0	0.0	1	0.4
放課後児童健全育成事業	11	9.2	3	2.2	14	5.5
保育所入所	65	53.3	53	39.3	118	45.9

図表 22 死亡した子どもが生まれてから確認できる転居回数（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
なし	124	36.2	251	48.1	375	43.4
1回	83	24.2	87	16.7	170	19.7
2回	23	6.7	39	7.5	62	7.2
3回	7	2.0	20	3.8	27	3.1
4回	4	1.2	6	1.1	10	1.2
5回以上	7	2.0	14	2.7	21	2.4
不明	95	27.7	105	20.1	200	23.1
合計	343	100	522	100	865	100
回答無（空欄）	68	-	13	-	81	-

図表 23 実母の有無（第6～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
いる（同居）	268	89.9	430	95.6	698	93.3
いる（別居）	23	7.7	13	2.9	36	4.8
いない	4	1.3	2	0.4	6	0.8
不明	3	1.0	5	1.1	8	1.1
合計	298	100	450	100	748	100

図表 24 実母の年齢 (第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
15歳以上 20歳未満	2	0.5	45	8.4	47	5.0
20歳以上 25歳未満	11	2.7	119	22.2	130	13.7
25歳以上 30歳未満	33	8.0	109	20.4	142	15.0
30歳以上 35歳未満	78	19.0	70	13.1	148	15.6
35歳以上 40歳未満	95	23.1	72	13.5	167	17.7
40歳以上 45歳未満	66	16.1	35	6.5	101	10.7
45歳以上 50歳未満	20	4.9	8	1.5	28	3.0
50歳以上	6	1.5	2	0.4	8	0.8
不明	100	24.3	75	14.0	175	18.5
合計	411	100	535	100	946	100

図表 25 こども死亡時における実母の心身状況 (各選択肢で「あり」を集計、第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
育児不安	78	23.2	122	23.6	200	23.5
マタニティブルーズ	11	3.3	22	4.3	33	3.9
産後うつ	17	5.1	27	5.2	44	5.2
知的障害	8	2.4	28	5.4	36	4.2
精神障害 (医師の診断によるもの)	83	24.6	50	9.7	133	15.6
身体障害	3	0.9	4	0.8	7	0.8
その他の障害	3	0.9	4	0.8	7	0.8
アルコール依存	5	1.5	10	1.9	15	1.8
薬物依存	3	0.9	6	1.2	9	1.1
ギャンブル依存	0	0.0	5	10.2	5	7.4
衝動性	25	7.4	64	12.4	89	10.4
攻撃性	9	2.7	56	10.9	65	7.6
怒りのコントロール不全	12	3.6	58	11.2	70	8.2
うつ状態	80	23.8	50	9.7	130	15.3
躁状態	4	1.2	10	1.9	14	1.6
感情の起伏が激しい	17	5.1	53	10.3	70	8.2
高い依存性	13	3.9	36	7.0	49	5.8
幻視、幻聴	4	1.2	13	2.5	17	2.0
妄想	9	2.7	15	2.9	24	2.8
DVを受けている	7	2.1	44	8.5	51	6.0
DVを行っている	2	0.6	11	2.1	13	1.5
自殺未遂の既往	31	9.2	28	5.4	59	6.9
養育能力の低さ	25	7.4	138	26.7	163	19.1
日本語でのコミュニケーションが難しい (日本語を母国語としていない)	10	4.6	36	10.7	46	8.3

図表 26 実父の有無 (第6～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
いる (同居)	188	61.2	222	49.3	410	54.2
いる (別居)	51	16.6	91	20.2	142	18.8
いない	42	13.7	70	15.6	112	14.8
不明	26	8.5	67	14.9	93	12.3
合計	307	100	450	100	757	100

図表 27 実父の年齢（実父が「いる」について集計、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
20歳未満	0	0.0	9	2.8	9	1.6
20歳以上25歳未満	2	0.8	39	12.1	41	7.2
25歳以上30歳未満	17	7.1	52	16.1	69	12.1
30歳以上35歳未満	42	17.6	57	17.7	100	17.5
35歳以上40歳未満	67	28.0	68	21.1	145	25.3
40歳以上45歳未満	47	19.7	39	12.1	86	15.0
45歳以上	55	23.0	33	10.2	88	15.4
不明	9	3.8	25	7.8	34	5.9
合計	239	100	322	100	572	100

図表 28 きょうだいの有無（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
いる（同居・別居含む）	206	62.4	290	58.9	496	60.3
いない	117	35.5	173	35.2	290	35.3
不明	7	2.1	29	5.9	36	4.4
合計	330	100	492	100	822	100
回答無（空欄）	81	-	43	-	124	-

図表 29 通告の有無（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
なし	298	86.1	402	76.9	699	80.5
あり	42	12.1	114	21.8	156	18.0
不明	6	1.7	7	1.3	13	1.5
合計	346	100	523	100	868	100
回答無（空欄）	65	-	12	-	77	-

図表 30 通告回数（通告の有無「あり」の場合を集計）（第11～14次報告の合計）

	心中以外	
	人数	%
1回	36	55.4
2回	14	21.5
3回	9	13.8
4回	2	3.1
5回	2	3.1
6回	2	3.1
合計	65	100

図表 31 参考 通告回数のうち、児童相談所への通告（通告の有無「あり」の場合を集計）（第11～14次報告の合計）

	心中以外	
	人数	%
0回	16	24.6
1回	31	47.7
2回	11	16.9
3回	6	9.2
4回	0	0.0
5回	1	1.5
合計	65	100

図表 32 参考 通告回数のうち、市町村への通告（通告の有無「あり」の場合を集計）（第 11～14 次報告の合計）

	心中以外	
	人数	%
0回	35	53.8
1回	22	33.8
2回	2	3.1
3回	4	6.2
4回	1	1.5
5回	1	1.5
合計	65	100

図表 33 参考 1回目の通告における、通告先（第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
児童相談所	23	54.8	76	66.7	99	63.5
市町村	17	40.5	34	29.8	51	32.7
都道府県が設置する福祉事務所	1	2.4	2	1.8	3	1.9
その他	1	2.4	2	1.8	3	1.9
不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	42	100	114	100	156	100

図表 34 参考 1回目の通告における、通告理由（第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
外傷	5	11.9	40	35.1	45	28.8
泣き声、あらそう声が聞こえる	1	2.4	14	12.3	15	9.6
ネグレクトを疑わせる外見	4	9.5	15	13.2	19	12.2
不登園・不登校	0	0.0	2	1.8	2	1.3
居所不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0
本人の姿が確認できない	0	0.0	2	1.8	2	1.3
徘徊などの問題行動	0	0.0	1	0.9	1	0.6
性的虐待の疑い	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	32	76.2	40	35.1	72	46.2
不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	42	100	114	100	156	100

図表 35 参考 1回目の通告における、目視による安全確認（第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
行わなかった	6	14.3	33	28.9	39	25.0
行った	35	83.3	79	69.3	114	73.1
不明	1	2.4	2	1.8	3	1.9
合計	42	100	114	100	156	100

図表 36 参考 1回目の通告における、通告後48時間以内の対応（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
虐待を確認し、在宅で関与開始	13	31.0	24	21.2	37	23.9
虐待を確認し、緊急一時保護	5	11.9	5	4.4	10	6.5
虐待は確認されなかったが、養護相談等で関与開始	14	33.3	27	23.9	41	26.5
虐待がないと判断し、対応終結	2	4.8	8	7.1	10	6.5
その他	8	19.0	49	43.4	57	36.8
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	42	100	113	100	155	100

※「心中以外」で無回答（空欄）が1人いる

図表 37 参考 1回目の通告における、警察への情報提供（第12～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
行わなかった	18	100	21	61.8	39	75.0
行った	0	0.0	13	38.2	13	25.0
不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	18	100	34	100	52	100

図表 38 児童相談所の関与（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
なし	284	82.1	398	76.1	682	78.5
あり	58	16.8	122	23.3	180	20.7
不明	4	1.2	3	0.6	7	0.8
合計	346	100	523	100	869	100
回答無（空欄）	65	-	12	-	77	-

図表 39 相談受付経路（複数回答、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
都道府県・市町村	13	22.4	54	44.3	67	37.2
児童家庭支援センター	1	1.7	3	2.5	4	2.2
児童福祉施設・指定医療機関	1	1.7	4	3.3	5	2.8
警察	12	20.7	21	17.2	33	18.3
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保健所または保健センター	3	5.2	22	18.0	25	13.9
医療機関	1	1.7	17	13.9	18	10.0
学校等	6	10.3	11	9.0	17	9.4
里親	0	0.0	0	0.0	0	0.0
配偶者暴力相談支援センター	1	1.7	2	1.6	3	1.7
家族・親戚	29	50.0	25	20.5	54	30.0
近隣住民・知人	5	8.6	12	9.8	17	9.4
子ども本人	0	0.0	1	0.8	1	0.6
民間団体	4	6.9	0	0.0	4	2.2
その他	3	5.2	5	4.1	8	4.4
n	58		122		180	

図表 40 相談区分（複数回答、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
虐待相談	22	37.9	80	65.6	102	56.7
虐待相談以外の養護相談	25	43.1	44	36.1	69	38.3
障害相談	16	27.6	8	6.6	24	13.3
非行相談	1	1.7	0	0.0	1	0.6
育成相談	3	5.2	2	1.6	5	2.8
保健相談	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	2	3.4	7	5.7	9	5.0
n	58		122		180	

図表 41 虐待の認識（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
虐待の認識があり、対応していた	15	25.9	42	34.1	57	31.5
虐待の可能性は認識していたが、確定していなかった	8	13.8	48	39.0	56	30.9
虐待の認識はなかった	35	60.3	33	26.8	68	37.6
合計	58	100	123	100	181	100

※心中以外における児童相談所の関与「あり」の回答数は122人だが、1人回答不要にもかかわらず回答していたため、合計が1人多い123人となっている

図表 42 リスクアセスメントの定期的な実施（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
行わなかった	47	81.0	86	69.9	133	73.5
行った	11	19.0	36	29.3	47	26.0
不明	0	0.0	1	0.8	1	0.6
合計	58	100	123	100	181	100

※心中以外における児童相談所の関与「あり」の回答数は122人だが、1人回答不要にもかかわらず回答していたため、合計が1人多い123人となっている

図表 43 主な安全確認の方法（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
不定期に電話にて安全確認	6	10.5	9	7.4	15	8.4
不定期に訪問し安全確認	4	7.0	20	16.4	24	13.4
定期的に電話にて安全確認	1	1.8	2	1.6	3	1.7
定期的に訪問し安全確認	8	14.0	23	18.9	31	17.3
その他	37	64.9	67	54.9	104	58.1
不明	1	1.8	1	0.8	2	1.1
合計	57	100	122	100	179	100

※心中における児童相談所の関与「あり」の回答数は58人だが、1人回答不要にもかかわらず回答しており、また、2人回答が必要にもかかわらず回答無（空欄）であったため、合計が1人少ない57人となっている

図表 44 子どもとの接触（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
なし	15	25.9	44	35.8	59	32.6
あり	43	74.1	79	64.2	122	67.4
不明	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	58	100	123	100	181	100

※心中以外における児童相談所の関与「あり」の回答数は122だが、1人回答不要にもかかわらず回答していたため、合計が1人多い123となっている

図表 45 参考 子どもとの接触頻度  
(子どもとの接触「あり」について集計、第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
初回面接（訪問）時のみ	12	27.9	22	27.8	34	27.9
週1回程度	0	0.0	6	7.6	6	4.9
2週間に1回程度	1	2.3	3	3.8	4	3.3
3週間に1回程度	1	2.3	0	0.0	1	0.8
1か月に1回程度	8	18.6	16	20.3	24	19.7
2か月に1回程度	1	2.3	6	7.6	7	5.7
3か月に1回程度	0	0.0	4	5.1	4	3.3
その他	20	46.5	22	27.8	42	34.4
合計	43	100	79	100	122	100

図表 46 最終安全確認の時期（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
死亡前の1週間未満	12	21.4	34	28.1	46	26.0
死亡前の1週間～1か月未満	5	8.9	33	27.3	38	21.5
死亡前の1か月～3か月未満	7	12.5	25	20.7	32	18.1
死亡前の3か月～半年未満	2	3.6	6	5.0	8	4.5
死亡前の半年以上	29	51.8	20	16.5	49	27.7
不明	1	1.8	3	2.5	4	2.3
合計	56	100	121	100	177	100

※心中における児童相談所の関与「あり」の回答数は58だが、2人回答が必要にもかかわらず回答無（空欄）であったため、合計が2人少ない56人となっている

※心中以外における児童相談所の関与「あり」の回答数は122だが、1人回答不要にもかかわらず回答しており、また、2人回答が必要にもかかわらず回答無（空欄）であったため、合計が1人少ない121人となっている

図表 47 市町村の関与（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
なし	288	83.2	392	75.0	680	78.3
あり	51	14.7	124	23.7	175	20.1
不明	7	2.0	7	1.3	14	1.6
合計	346	100	523	100	869	100
回答無（空欄）	65	-	12	-	77	-

図表 48 参考 相談受付経路（複数回答、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
都道府県・市町村	18	35.3	59	47.6	77	44.0
児童家庭支援センター	2	3.9	1	0.8	3	1.7
児童福祉施設・指定医療機関	3	5.9	7	5.6	10	5.7
警察	0	0.0	7	5.6	7	4.0
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保健所または保健センター	12	23.5	43	34.7	55	31.4
医療機関	3	5.9	9	7.3	12	6.9
学校等	10	19.6	17	13.7	27	15.4
里親	0	0.0	0	0.0	0	0.0
配偶者暴力相談支援センター	0	0.0	0	0.0	0	0.0
家族・親戚	13	25.5	15	12.1	28	16.0
近隣住民・知人	2	3.9	9	7.3	11	6.3
子ども本人	0	0.0	1	0.8	1	0.6
民間団体	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	4	7.8	14	11.3	18	10.3
n	51		124		175	

図表 49 相談区分（複数回答、第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
虐待相談	18	35.3	75	60.5	93	53.1
虐待相談以外の養護相談	6	11.8	1	0.8	7	4.0
障害相談	24	47.1	38	30.6	62	35.4
非行相談	0	0.0	0	0.0	0	0.0
育成相談	1	2.0	7	5.6	8	4.6
保健相談	4	7.8	11	8.9	15	8.6
その他	6	11.8	18	14.5	24	13.7
n	51		124		175	

図表 50 他の機関の関与・サービスの利用：福祉事務所（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	240	69.4	400	76.5	640	73.6
関与はあったが虐待の認識なし	74	21.4	71	13.6	145	16.7
関与あり虐待の認識もあり	8	2.3	28	5.4	36	4.1
不明	24	6.9	24	4.6	48	5.5
合計	346	100	523	100	869	100
回答無（空欄）	65	-	12	-	77	-

図表 51 他の機関の関与・サービスの利用：家庭児童相談室（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	286	82.7	432	82.9	718	82.8
関与はあったが虐待の認識なし	32	9.2	29	5.6	61	7.0
関与あり虐待の認識もあり	7	2.0	35	6.7	42	4.8
不明	21	6.1	25	4.8	46	5.3
合計	346	100	521	100	867	100
回答無（空欄）	65	-	14	-	79	-

図表 52 その他の機関の関与・サービスの利用：児童委員（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	261	76.3	424	81.9	685	79.7
関与はあったが虐待の認識なし	12	3.5	19	3.7	31	3.6
関与あり虐待の認識もあり	2	0.6	16	3.1	18	2.1
不明	67	19.6	59	11.4	126	14.7
合計	342	100	518	100	860	100
回答無（空欄）	69	-	17	-	86	-

図表 53 その他の機関の関与・サービスの利用：保健所（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	287	82.9	433	83.0	720	82.9
関与はあったが虐待の認識なし	26	7.5	44	8.4	70	8.1
関与あり虐待の認識もあり	5	1.4	14	2.7	19	2.2
不明	28	8.1	31	5.9	59	6.8
合計	346	100	522	100	868	100
回答無（空欄）	65	-	13	-	78	-

図表 54 その他の機関の関与・サービスの利用：市町村の母子保健担当部署  
(第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	144	41.6	228	43.7	372	42.9
関与はあったが虐待の認識なし	170	49.1	201	38.5	371	42.7
関与あり虐待の認識もあり	7	2.0	65	12.5	72	8.3
不明	25	7.2	28	5.4	53	6.1
合計	346	100	522	100	868	100
回答無（空欄）	65	-	13	-	78	-

図表 55 その他の機関の関与・サービスの利用：養育機関・教育機関（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	141	40.8	370	71.0	511	58.9
関与はあったが虐待の認識なし	154	44.5	80	15.4	234	27.0
関与あり虐待の認識もあり	16	4.6	45	8.6	61	7.0
不明	35	10.1	26	5.0	61	7.0
合計	346	100	521	100	867	100
回答無（空欄）	65	-	14	-	79	-

図表 56 その他の機関の関与・サービスの利用：医療機関（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	121	35.0	237	45.4	358	41.2
関与はあったが虐待の認識なし	108	31.2	141	27.0	249	28.7
関与あり虐待の認識もあり	5	1.4	54	10.3	59	6.8
不明	112	32.4	90	17.2	202	23.3
合計	346	100	522	100	868	100
回答無（空欄）	65	-	13	-	78	-

図表 57 その他の機関の関与・サービスの利用：助産師  
(医療機関に勤務する者を除く、第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	235	67.9	410	78.7	645	74.4
関与はあったが虐待の認識なし	17	4.9	18	3.5	35	4.0
関与あり虐待の認識もあり	0	0.0	3	0.6	3	0.3
不明	94	27.2	90	17.3	184	21.2
合計	346	100	521	100	867	100
回答無(空欄)	65	-	14	-	79	-

図表 58 その他の機関の関与・サービスの利用：警察(第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	274	79.2	425	81.4	699	80.5
関与はあったが虐待の認識なし	13	3.8	30	5.7	43	5.0
関与あり虐待の認識もあり	12	3.5	27	5.2	39	4.5
不明	47	13.6	40	7.7	87	10.0
合計	346	100	522	100	868	100
回答無(空欄)	65	-	13	-	78	-

図表 59 その他の機関の関与・サービスの利用：婦人相談所(第8～14次報告の合計)

	心中		心中以外		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
関与なし	196	86.7	299	88.5	495	87.8
関与はあったが虐待の認識なし	1	0.4	4	1.2	5	0.9
関与あり虐待の認識もあり	0	0.0	4	1.2	4	0.7
不明	29	12.8	31	9.2	60	10.6
合計	226	100	338	100	564	100
回答無(空欄)	21	-	3	-	24	-

(2) 0歳0か月0日死亡（心中以外）105名

図表 60 死亡時年齢別 死亡した子どもの性別（1歳未満、第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
男	53	50.5	91	55.5
女	46	43.8	69	42.1
性別不明	6	5.7	4	2.4
合計	105	100	164	100

P = 0.334

図表 61 死因となった虐待の種類（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
身体的虐待	46	43.8	109	66.5
ネグレクト	46	43.8	39	23.8
心理的虐待	0	0.0	0	0.0
不明	13	12.4	16	9.8
合計	105	100	164	100

P = 0.001

図表 62 ネグレクトの種類（複数回答、第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
安全配慮欠如	2	4.3	29	74.4
養育放棄	6	13.0	7	17.9
遺棄	42	91.3	8	20.5
虐待見過ごし	0	0.0	1	2.6
医療ネグレクト	11	23.9	7	17.9
不明	1	2.2	0	0.0
n	46		39	

P < 0.001  
P = 0.531  
P < 0.001  
P = 0.275  
P = 0.502  
P = 0.354

図表 63 直接死因（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
頭部外傷	4	3.8	41	25.0
胸部外傷	0	0.0	1	0.6
腹部外傷	0	0.0	3	1.8
外傷性ショック	0	0.0	4	2.4
頸部絞扼による窒息	5	4.8	17	10.4
頸部絞扼以外による窒息	26	24.8	25	15.2
溺水	7	6.7	14	8.5
熱傷	0	0.0	1	0.6
車中放置による熱中症・脱水	0	0.0	7	4.3
中毒（火災を除く）	0	0.0	1	0.6
出血性ショック	3	2.9	0	0.0
低栄養による衰弱	0	0.0	5	3.0
脱水	0	0.0	0	0.0
凍死	1	1.0	0	0.0
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	0	0.0	4	2.4
病死	0	0.0	4	2.4
その他	17	16.2	13	7.9
不明	42	40.0	24	14.6
合計	105	100	164	100

P &lt; 0.001

図表 64 加害の動機（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
パートナーへの愛情を独占されたなど、子どもに対する嫉妬心	0	0.0	4	2.4
パートナーへの怒りを子どもに向ける	0	0.0	3	1.8
慢性の疾患等の苦しみから子どもを救おうという主観的意図	0	0.0	2	1.2
MSBP（代理ミュンヒハウゼン氏症候群）	0	0.0	1	0.6
保護を怠ったことによる死亡	9	8.6	24	14.6
子どもの存在の拒否・否定	38	36.2	10	6.1
泣きやまないことにいらだったため	0	0.0	37	22.6
アルコール又は薬物依存以外に起因した精神症状による行為（妄想などによる）	0	0.0	12	7.3
その他	11	10.5	21	12.8
不明	47	44.8	50	30.5
合計	105	100	164	100

P &lt; 0.001

図表 65 主加害者（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満		P
	人数	%	人数	%	
実母	102	97.1	113	68.9	P < 0.001
実父	7	6.7	59	36.0	P < 0.001
養父	0	0.0	2	1.2	P = 0.256
継父	0	0.0	1	0.6	P = 0.423
母パートナー	0	0.0	1	0.6	P = 0.423
母方祖母	0	0.0	2	1.2	P = 0.256
その他	1	1.0	2	1.2	P = 0.839
不明	2	1.9	7	4.3	P = 0.293
n	105		164		

図表 66 通告の有無（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満		P
	人数	%	人数	%	
なし	101	96.2	135	82.3	
あり	2	1.9	26	15.9	
不明	2	1.9	3	1.8	
合計	105	100	164	100	P < 0.001

図表 67 要対協：本事例についての検討の有無（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満		P
	人数	%	人数	%	
なし	88	83.8	122	74.4	
あり	2	1.9	25	15.2	
不明	15	14.3	17	10.4	
合計	105	100	164	100	P = 0.002

図表 68 要対協：本事例の扱い（検討ありのケース）（第9～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満		P
	人数	%	人数	%	
要保護児童	0	0.0	13	52.0	
要支援児童	0	0.0	5	20.0	
特定妊婦	2	100	2	8.0	
その他	0	0.0	1	4.0	
不明	0	0.0	4	16.0	
合計	2	100	25	100	P = 0.014

図表 69 死亡した子どもの出生順位（第11～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
第1子	17	16.2	29	17.7
第2子	9	8.6	17	10.4
第3子	1	1.0	11	6.7
第4子	4	3.8	3	1.8
第5子	2	1.9	2	1.2
第6子以降	1	1.0	1	0.6
不明	7	6.7	1	0.6
回答無（空欄）	64	61.0	100	61.0
合計	105	100	164	100

P = 0.048

図表 70 出産時母年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
15歳以上20歳未満	26	24.8	15	9.1
20歳以上25歳未満	19	18.1	34	20.7
25歳以上30歳未満	18	17.1	33	20.1
30歳以上35歳未満	11	10.5	21	12.8
35歳以上40歳未満	10	9.5	30	18.3
40歳以上	9	8.6	5	3.0
不明	12	11.4	26	15.9
合計	105	100	164	100

P = 0.004

図表 71 実父の有無（第6～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
いる（同居）	11	10.5	102	62.2
いる（別居）	16	15.2	21	12.8
いない	29	27.6	8	4.9
不明	49	46.6	33	20.1
合計	105	100	164	100

P &lt; 0.001

図表 72 同居の養育者の状況（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
実父母	14	13.3	121	73.8
一人親（離婚）	6	5.7	8	4.9
一人親（未婚）	49	46.7	15	9.1
一人親（別居）	2	1.9	3	1.8
内縁関係	4	3.8	4	2.4
再婚	0	0.0	2	1.2
その他	10	9.5	4	2.4
不明	20	19.0	7	4.3
合計	105	100	164	100

P &lt; 0.001

図表 73 妊娠期の母体側の問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等」のみ第12～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
切迫流産・切迫早産	1	1.0	17	10.4
妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）	0	0.0	6	3.7
喫煙の常習	3	2.9	20	12.2
アルコールの常習	4	3.8	6	3.7
違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等	0	0.0	0	0.0
マタニティブルーズ	0	0.0	8	4.9
予期しない妊娠／計画していない妊娠	65	62.5	51	31.1
若年（10代）妊娠	27	26.0	22	13.4
お腹をたたく等の墮胎行為／胎児虐待	16	15.4	6	3.7
母子健康手帳の未発行	82	78.8	17	10.4
妊婦健診未受診	82	78.8	35	21.3

P = 0.003

P = 0.047

P = 0.008

P = 0.949

P = 0.022

P &lt; 0.001

P = 0.011

P = 0.001

P &lt; 0.001

P &lt; 0.001

図表 74 実母の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満		P =
	人数	%	人数	%	
育児不安	15	14.3	50	30.5	0.002
マタニティブルーズ	0	0.0	16	9.8	0.001
産後うつ	0	0.0	17	10.4	0.001
知的障害	8	7.6	9	5.5	0.483
精神障害（医師の診断によるもの）	2	1.9	19	11.6	0.004
身体障害	0	0.0	3	1.8	0.163
その他の障害	0	0.0	1	0.6	0.423
アルコール依存	4	3.8	3	1.8	0.320
薬物依存	1	1.0	2	1.2	0.839
ギャンブル依存	0	0.0	3	1.8	0.163
衝動性	1	1.0	23	14.0	< 0.001
攻撃性	1	1.0	17	10.4	0.003
怒りのコントロール不全	1	1.0	17	10.4	0.003
うつ状態	1	1.0	23	14.0	< 0.001
躁状態	0	0.0	5	3.0	0.071
感情の起伏が激しい	2	1.9	15	9.1	0.017
高い依存性	3	2.9	11	6.7	0.165
幻視、幻聴	1	1.0	4	2.4	0.378
妄想	1	1.0	5	3.0	0.256
DVを受けている	3	2.9	15	9.1	0.044
DVを行っている	0	0.0	4	2.4	0.107
自殺未遂の既往	2	1.9	13	7.9	0.036
養育能力の低さ	28	26.7	42	25.6	0.847
日本語でのコミュニケーションが難しい (日本語を母国語としていない)	5	4.8	18	11.0	0.075

図表 75 収入等（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満		P =
	人数	%	人数	%	
生活保護世帯	1	1.0	14	8.5	
市町村民税非課税世帯（所得割、均等割ともに非課税）	10	9.5	25	15.2	
市町村民税課税世帯（所得割のみ非課税）	1	1.0	1	0.6	
市町村民税課税世帯（年収 500 万円未満）	17	16.2	35	21.3	
年収 500 万円以上	6	5.7	12	7.3	
不明	70	66.7	77	47.0	
合計	105	100	164	100	0.016

図表 76 転出届（第11～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
あり	3	2.9	9	5.5
なし	12	11.4	20	12.2
不明	3	2.9	1	0.6
非該当（転居なし）	23	21.9	34	20.7
データなし	64	61.0	100	61.0
合計	105	100	164	100

P = 0.518

図表 77 転入届（第11～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
あり	5	4.8	20	12.2
なし	10	9.5	12	7.3
不明	3	2.9	1	0.6
非該当（転居なし）	23	21.9	31	18.9
データなし	64	61.0	100	61.0
合計	105	100	164	100

P = 0.156

図表 78 実母の支援者の有無（第5～14次報告の合計）

	0日死亡		1日～1歳未満	
	人数	%	人数	%
あり	19	18.1	116	70.7
なし	31	29.5	13	7.9
不明	55	52.4	35	21.3
合計	105	100	164	100

P &lt; 0.001

図表 79 実母の知的障害の有無と予期しない妊娠／計画していない妊娠（第5～14次報告の合計）

実母の知的障害の有無	予期しない妊娠／計画していない妊娠					
	あり		なし/不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
あり	7	87.5	1	12.5	8	100
なし/不明	58	59.8	39	40.2	97	100
合計	65	61.9	40	38.1	105	100

P = 0.121

図表 80 実母の養育能力の低さと予期しない妊娠／計画していない妊娠（第5～14次報告の合計）

実母の養育能力の低さ	予期しない妊娠／計画していない妊娠					
	あり		なし/不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
あり	25	89.3	3	10.7	28	100
なし/不明	40	51.9	37	48.1	77	100
合計	65	61.9	40	38.1	105	100

P &lt; 0.001

図表 81 収入等と予期しない妊娠／計画していない妊娠（第5～14次報告の合計）

収入等	予期しない妊娠／計画していない妊娠					
	あり		なし/不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
生活保護世帯	1	100	0	0.0	1	100
市町村民税非課税世帯 (所得割、均等割ともに非課税)	9	90.0	1	10.0	10	100
市町村民税課税世帯 (所得割のみ非課税)	1	100	0	0.0	1	100
市町村民税課税世帯 (年収500万円未満)	14	82.4	3	17.6	17	100
年収500万円以上	4	66.7	2	33.3	6	100
不明	36	52.2	33	47.8	69	100
合計	65	62.5	39	37.5	104	100

P = 0.063

※クロス集計をした結果、いずれのうちわけにも属さないケースがあったため、合計値が他の集計表と合わない

図表 82 出産時母年齢と予期しない妊娠／計画していない妊娠（第5～14次報告の集計結果から算出）

出産時母年齢	予期しない妊娠／計画していない妊娠					
	あり		なし/不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
15歳以上20歳未満	19	73.1	7	26.9	26	100
20歳以上25歳未満	10	52.6	9	47.4	19	100
25歳以上35歳未満	14	48.3	15	51.7	29	100
35歳以上	13	68.4	6	31.6	19	100
不明	9	75.0	3	25.0	12	100
合計	65	61.9	40	38.1	105	100

P = 0.234

図表 83 死亡した子どもの出生順位と予期しない妊娠／計画していない妊娠（第11～14次報告の合計）

死亡した子どもの出生順位	予期しない妊娠／計画していない妊娠					
	あり		なし/不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
第1子	18	75.0	6	25.0	24	100
第2子以降	16	94.1	1	5.9	17	100
不明	31	48.4	33	51.6	64	100
合計	65	61.9	40	38.1	105	100

P = 0.001

図表 84 予期しない妊娠／計画していない妊娠と育児不安（第5～14次報告の合計）

予期しない妊娠／計画していない妊娠	育児不安					
	あり		なし/不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%
あり	14	21.5	51	78.5	65	100
なし/不明	1	2.5	39	97.5	40	100
合計	15	14.3	90	85.7	105	100

P = 0.007

図表 85 予期しない妊娠／計画していない妊娠と加害の動機（第5～14次報告の合計）

予期しない妊娠／ 計画していない妊娠	加害の動機									
	保護を怠ったこ とによる死亡		子どもの存在の 拒否・否定		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
あり	7	10.8	35	53.9	9	13.9	14	21.5	65	100
なし/不明	2	5.0	3	7.5	2	5.0	33	82.5	40	100
合計	9	8.6	38	36.2	11	10.5	47	44.8	105	100

P &lt; 0.001

図表 86 出産時母年齢と加害の動機（第5～14次報告の集計結果から算出）

出産時母年齢	加害の動機									
	保護を怠ったこ とによる死亡		子どもの存在の 拒否・否定		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
15歳以上 20歳未満	2	7.7	11	42.3	0	0.0	13	50.0	26	100
20歳以上 25歳未満	2	10.5	7	36.8	3	15.8	7	36.8	19	100
25歳以上 35歳未満	1	3.5	9	31.0	2	6.9	17	58.6	29	100
35歳以上	2	10.5	8	42.1	1	5.3	8	42.1	19	100
不明	2	16.7	3	25.0	5	41.7	2	16.7	12	100
合計	9	8.6	38	36.2	11	10.5	47	44.8	105	100

P = 0.036

図表 87 予期しない妊娠／計画していない妊娠と直接死因（第5～14次報告の合計）

予期しない 妊娠／計画 していない 妊娠	直接死因																	
	頭部外傷		頸部絞扼に による窒息		頸部絞扼以外 による窒息		溺水		出血性ショ ック		凍死		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
あり	0	0.0	5	7.7	21	32.3	6	9.2	2	3.1	1	1.5	12	18.5	18	27.7	65	100
なし/ 不明	4	10.0	0	0.0	5	12.5	1	2.5	1	2.5	0	0.0	5	12.5	24	60.0	40	100
合計	4	3.8	5	4.8	26	24.8	7	6.7	3	2.9	1	1.0	17	16.2	42	40.0	105	100

P = 0.002

図表 88 出産時母年齢と直接死因（第5～14次報告の集計結果から算出）

出産時 母年齢	直接死因																	
	頭部外傷		頸部絞扼に による窒息		頸部絞扼以外 による窒息		溺水		出血性ショ ック		凍死		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
15歳以 上 20歳 未満	2	7.7	4	15.4	8	30.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.7	10	38.5	26	100
20歳以 上 25歳 未満	0	0.0	1	5.3	3	15.8	1	5.3	2	10.5	1	5.3	5	26.3	6	31.6	19	100
25歳以 上 35歳 未満	2	6.9	0	0.0	9	31.0	1	3.5	1	3.5	0	0.0	4	13.8	12	41.4	29	100
35歳 以上	0	0.0	0	0.0	4	21.1	5	26.3	0	0.0	0	0.0	2	10.5	8	42.1	19	100
不明	0	0.0	0	0.0	2	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	33.3	6	50.0	12	100
合計	4	3.8	5	4.8	26	24.8	7	6.7	3	2.9	1	1.0	17	16.2	42	40.0	105	100

P = 0.134

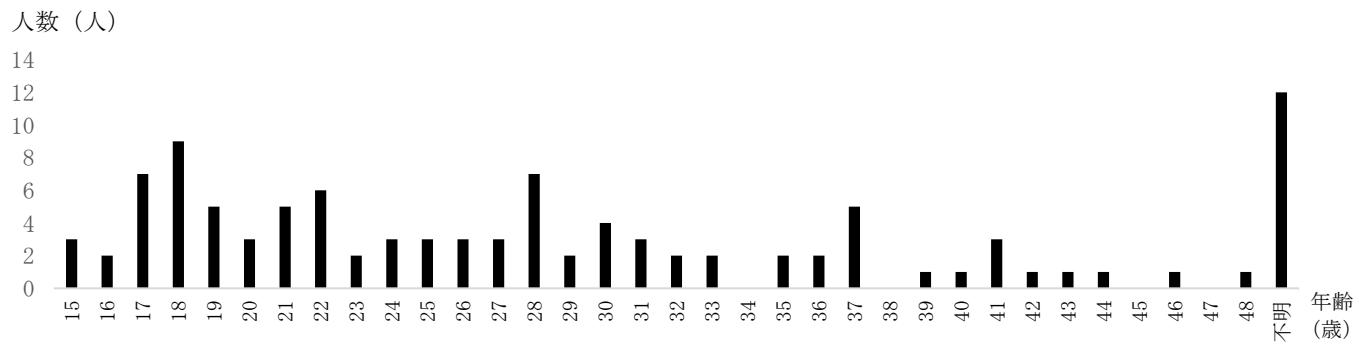
図表 89 参考 児童相談所、市町村、要対協の関与があったケースの死亡者数

児相、市町村、要対協の関与があったケース	人数
(A) 児相、市町村、要対協いずれも関与あり	1
(B) 児相、市町村で関与あり	1
(C) 市町村のみ関与あり	1
(D) 要対協のみ関与あり	1

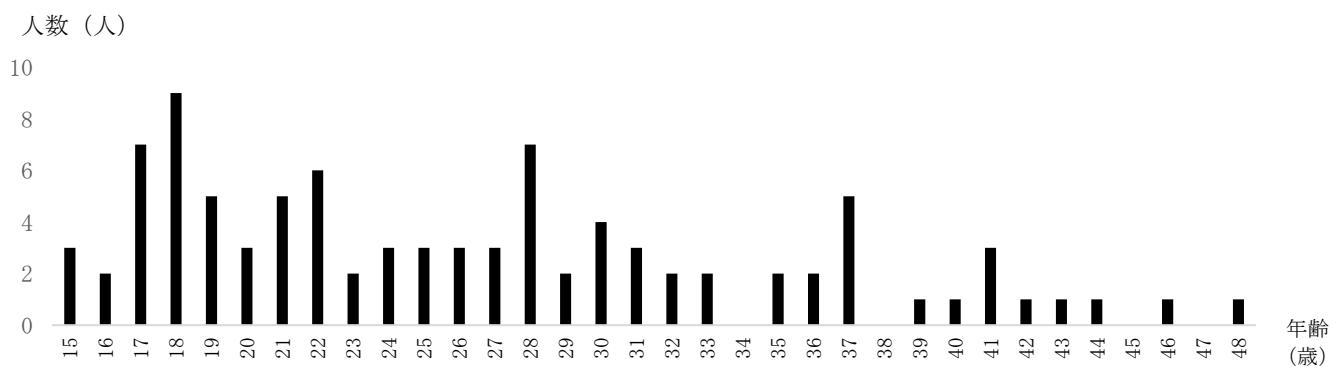
図表 90 各ケースの詳細

	(A) 児相、市町村、要対協 いずれも関与あり (1名)	(B) 児相、市町村で関与あ り (1名)	(C) 市町村のみ関与あり (1名)	(D) 要対協のみ関与あり (1名)
児相での相談受 付経路	保健所/保健センター、親 戚	都道府県・市町村		
市町村での相談 受付経路	保健所/保健センター、親 戚、医療機関 (産婦人科)	学校	都道府県・市町村	
要対協での扱い	特定妊婦			特定妊婦
母の出産時年齢	44	31	28	20
子の出生順位	3	不明	6	1
分娩の場所	自宅 (助産師などの立会い なし)	不明	自宅 (助産師などの立会い なし)	自宅 (助産師などの立会い なし)
直接死因	溺水	頸部絞扼以外による窒息	その他	頸部絞扼以外による窒息
加害の動機	子どもの存在の拒否・否定	その他	子どもの存在の拒否・否定	子どもの存在の拒否・否定
予期しない妊娠/ 計画していない 妊娠	あり	あり	あり	あり
母子健康手帳	発行	未発行	未発行	発行
妊婦健診	未受診	未受診	未受診	未受診
知的障害	なし	なし	なし	なし
養育能力の低さ	なし	あり	あり	あり
育児不安	なし	あり	なし	なし
収入	不明	市町村民税非課税世帯 (所得割、均等割とともに非 課税)	不明	市町村民税非課税世帯 (所得割、均等割とともに非 課税)

図表 91 実母の出産時年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）



図表 92 参考 実母の出産時年齢（不明 12名を除く）（第5～14次報告の集計結果から算出）



### (3) 心中 411 名

本項では心中事例（死亡人数 411 名）について、心中以外の事例と比較した集計結果をまとめた。

図表 93 死亡した子どもの性別（第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外（0 日を含む）	
	人数	%	人数	%
男	214	52.1	291	54.4
女	196	47.7	231	43.2
性別不明	1	0.2	13	2.4
合計	411	100	535	100

P = 0.012

図表 94 死因となった虐待の種類（第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外（0 日を含む）	
	人数	%	人数	%
身体的虐待	397	96.6	333	62.2
ネグレクト	0	0.0	155	29.0
心理的虐待	0	0.0	1	0.2
不明	14	3.4	46	8.6
合計	411	100	535	100

P < 0.001

図表 95 直接死因（第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外（0 日を含む）	
	人数	%	人数	%
頭部外傷	15	3.6	113	21.1
胸部外傷	9	2.2	5	0.9
腹部外傷	7	1.7	14	2.6
外傷性ショック	9	2.2	8	1.5
頸部絞扼による窒息	120	29.2	55	10.3
頸部絞扼以外による窒息	6	1.5	69	12.9
溺水	41	10.0	27	5.0
熱傷	1	0.2	1	0.2
車中放置による熱中症・脱水	0	0.0	13	2.4
中毒（火災を除く）	70	17.0	1	0.2
出血性ショック	25	6.1	12	2.2
低栄養による衰弱	0	0.0	21	3.9
脱水	0	0.0	2	0.4
凍死	0	0.0	2	0.4
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	47	11.4	38	7.1
病死	0	0.0	11	2.1
その他	28	6.8	55	10.3
不明	33	8	88	16.4
合計	411	100	535	100

P < 0.001

図表 96 心中の動機（複数回答）（第7～14次報告の合計）

	人数	%
子供の病気・障害（診断）	31	7.5
保護者自身の精神疾患・精神不安	62	15.1
保護者自身の病気・障害等	68	16.5
経済的困窮	36	8.8
育児不安や育児負担感	52	12.7
夫婦間のトラブルなど家庭に不和	40	9.7
その他	40	9.7
不明	66	16.1

図表 97 主加害者（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P = 0.429
	人数	%	人数	%	
実母	303	73.7	382	71.4	P = 0.429
実父	89	21.7	132	24.7	P = 0.277
養母	0	0.0	1	0.2	P = 0.381
養父	1	0.2	14	2.6	P = 0.004
継母	0	0.0	3	0.6	P = 0.128
継父	0	0.0	11	2.1	P = 0.003
母パートナー	1	0.2	43	8.0	P < 0.001
父パートナー	0	0.0	0	0.0	
母方祖母	11	2.7	6	1.1	P = 0.074
父方祖母	5	1.2	0	0.0	P = 0.011
母方祖父	8	1.9	2	0.4	P = 0.019
父方祖父	1	0.2	1	0.2	P = 0.852
その他	0	0.0	11	2.1	P = 0.003
不明	14	3.4	17	3.2	P = 0.845
n	411		535		

図表 98 死亡した子どもの年齢（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
0歳0か月0日	0	0.0	105	19.6	
生後1日～1歳未満	45	10.9	164	30.7	
1～3歳未満	50	12.2	103	19.3	
3～6歳未満	95	23.1	89	16.6	
6～9歳未満	94	22.9	19	3.6	
9～12歳未満	75	18.2	14	2.6	
12歳以上	50	12.2	23	4.3	
不明	2	0.5	18	3.4	
合計	411	100	535	100	P < 0.001

図表 99 死亡した子どもの出生順位（第 11～14 次報告の合計）

	心中		心中以外（0 日を含む）		P = 0.027
	人数	%	人数	%	
第 1 子	72	17.5	80	15.0	
第 2 子	30	7.3	46	8.6	
第 3 子	9	2.2	20	3.7	
第 4 子	4	1.0	11	2.1	
第 5 子	0	0.0	5	0.9	
第 6 子以降	0	0.0	3	0.6	
不明	3	0.7	13	2.4	
回答無（空欄）	293	71.3	357	66.7	
合計	411	100	535	100	

図表 100 出産時の子どもの問題（複数回答）（第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外（0 日を含む）		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
低体重	23	5.6	75	14.0	
多胎	10	2.4	12	2.2	P = 0.848
新生児仮死	3	0.7	11	2.1	P = 0.094
その他の疾患障害	17	4.1	27	5.0	P = 0.510
退院の遅れによる母子分離	12	2.9	36	6.7	P = 0.008
NICU 入院	16	3.9	30	5.6	P = 0.224
n	411		535		

図表 101 子どもの疾患・障害（複数回答）

（「身体疾患」～「障害」は第 6～14 次報告の合計、「知的障害」～「身体障害手帳の所持」は第 11～14 次報告の合計、「発達の問題あり」～「身体発育の問題」は第 5～14 次報告の合計）

	心中		心中以外（0 日を含む）		P = 0.184
	人数	%	人数	%	
身体疾患	31	7.5	29	5.4	
障害	19	4.6	10	1.9	P = 0.015
知的障害	9	2.2	1	0.2	P = 0.003
知的障害手帳の所持	9	2.2	0	0.0	P = 0.002
身体障害	5	1.2	2	0.4	P = 0.134
身体障害手帳の所持	4	1.0	1	0.2	P = 0.427
発達の問題あり	39	9.5	18	3.4	P < 0.001
身体発育の問題あり	11	2.7	39	7.3	P = 0.002
n	411		535		

図表 102 出産時母年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	心中		心中以外（0日を含む）	
	人数	%	人数	%
15歳以上20歳未満	8	1.9	75	14.0
20歳以上25歳未満	53	12.9	126	23.6
25歳以上30歳未満	86	20.9	106	19.8
30歳以上35歳未満	102	24.8	65	12.1
35歳以上40歳未満	53	12.9	55	10.3
40歳以上	9	2.2	19	3.6
不明	100	24.3	89	16.6
合計	411	100	535	100

P < 0.001

図表 103 子ども死亡時母年齢（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）	
	人数	%	人数	%
15歳以上20歳未満	2	0.5	45	8.4
20歳以上25歳未満	11	2.7	119	22.2
25歳以上30歳未満	33	8.0	109	20.4
30歳以上35歳未満	78	19.0	70	13.1
35歳以上40歳未満	95	23.1	72	13.5
40歳以上45歳未満	66	16.1	35	6.5
45歳以上50歳未満	20	4.9	8	1.5
50歳以上	6	1.5	2	0.4
不明	100	24.3	75	14.0
合計	411	100	535	100

P < 0.001

図表 104 実父の有無（第6～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）	
	人数	%	人数	%
いる（同居）	188	45.7	222	41.5
いる（別居）	51	12.4	91	17.0
いない	42	10.2	70	13.1
不明	130	31.6	152	28.4
合計	411	100	535	100

P = 0.083

図表 105 同居の養育者の状況（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）	
	人数	%	人数	%
実父母	196	47.7	251	46.9
一人親（離婚）	72	17.5	52	9.7
一人親（未婚）	13	3.2	80	15.0
一人親（死別）	2	0.5	1	0.2
一人親（別居）	15	3.7	13	2.4
内縁関係	8	2.0	40	7.5
再婚	4	1.0	27	5.0
養父母	2	0.5	1	0.2
その他	13	3.2	20	3.7
不明	86	20.9	50	9.3
合計	411	100	535	100

P &lt; 0.001

図表 106 出産時父年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	心中		心中以外（0日を含む）	
	人数	%	人数	%
15歳以上 20歳未満	1	0.2	17	3.2
20歳以上 25歳未満	0	0.0	0	0.0
25歳以上 30歳未満	60	14.6	72	13.5
30歳以上 35歳未満	82	20.0	74	13.8
35歳以上 40歳未満	53	12.9	58	10.8
40歳以上	46	11.2	52	9.7
不明	169	41.1	262	49.0
合計	411	100	535	100

P = 0.001

図表 107 出産時父年齢（主虐待者が実父の場合に限る）（第5～14次報告の集計結果から算出）

	人数	%
15歳以上 20歳未満	1	1.1
20歳以上 25歳未満	0	0.0
25歳以上 30歳未満	13	14.6
30歳以上 35歳未満	19	21.4
35歳以上 40歳未満	12	13.5
40歳以上	11	12.4
不明	33	37.1
合計	89	100

図表 108 子ども死亡時父年齢（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
15歳以上 20歳未満	0	0.0	12	2.2	
20歳以上 25歳未満	2	0.5	44	8.2	
25歳以上 30歳未満	21	5.1	63	11.8	
30歳以上 35歳未満	54	13.1	73	13.6	
35歳以上 40歳未満	77	18.7	68	12.7	
40歳以上 45歳未満	54	13.1	40	7.5	
45歳以上 50歳未満	35	8.5	24	4.5	
50歳以上	23	5.6	11	2.1	
不明	145	35.3	200	37.4	
合計	411	100	535	100	

図表 109 子ども死亡時父年齢（主虐待者が実父の場合に限る）（第5～14次報告の合計）

	人数	%
20歳以上 25歳未満	0	0.0
25歳以上 30歳未満	9	10.1
30歳以上 35歳未満	13	14.6
35歳以上 40歳未満	10	11.2
40歳以上 45歳未満	12	13.5
45歳以上 50歳未満	14	15.7
50歳以上	8	9.0
不明	23	25.8
合計	89	100

図表 110 妊娠期の母体側の問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「違法薬物の使用/薬物の過剰摂取等」のみ第12～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P = 0.718
	人数	%	人数	%	
切迫流産・切迫早産	26	6.3	37	6.9	
妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）	11	2.7	14	2.6	P = 0.955
喫煙の常習	14	3.4	54	10.1	P < 0.001
アルコールの常習	4	1.0	22	4.1	P = 0.003
違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等	0	0.0	1	0.2	P = 0.381
マタニティブルーズ	12	2.9	14	2.6	P = 0.778
予期しない妊娠／計画していない妊娠	16	3.9	159	29.7	P < 0.001
若年（10代）妊娠	12	2.9	99	18.5	P < 0.001
お腹をたたく等の墮胎行為／胎児虐待	1	0.2	27	5.0	P < 0.001
母子健康手帳の未発行	2	0.5	113	21.1	P < 0.001
妊婦健診未受診	14	3.4	155	29.0	P < 0.001
n	411		535		

図表 111 実母の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）

（第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P =
	人数	%	人数	%	
育児不安	78	19.0	122	22.8	0.153
マタニティブルーズ	11	2.7	22	4.1	0.233
産後うつ	17	4.1	27	5.0	0.510
知的障害	8	1.9	28	5.2	0.009
精神障害（医師の診断によるもの）	83	20.2	50	9.3	< 0.001
身体障害	3	0.7	4	0.7	0.975
その他の障害	3	0.7	4	0.7	0.975
アルコール依存	5	1.2	10	1.9	0.426
薬物依存	3	0.7	6	1.1	0.539
ギャンブル依存	0	0.0	5	0.9	0.049
衝動性	25	6.1	64	12.0	0.002
攻撃性	9	2.2	56	10.5	< 0.001
怒りのコントロール不全	12	2.9	58	10.8	< 0.001
うつ状態	80	19.5	50	9.3	< 0.001
躁状態	4	1.0	10	1.9	0.258
感情の起伏が激しい	17	4.1	53	9.9	0.001
高い依存性	13	3.2	36	6.7	0.014
幻視、幻聴	4	1.0	13	2.4	0.095
妄想	9	2.2	15	2.8	0.552
DVを受けている	7	1.7	44	8.2	< 0.001
DVを行っている	2	0.5	11	2.1	0.040
自殺未遂の既往	31	7.5	28	5.2	0.145
養育能力の低さ	25	6.1	138	25.8	< 0.001
日本語でのコミュニケーションが難しい (日本語を母国語としていない)	10	2.4	36	6.7	0.002
n	411		535		

図表 112 実父の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）

（第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P = 0.426
	人数	%	人数	%	
育児不安	10	2.4	14	2.6	P = 0.859
知的障害	0	0.0	1	0.2	P = 0.381
精神障害（医師の診断によるもの）	9	2.2	9	1.7	P = 0.571
身体障害	0	0.0	4	0.7	P = 0.079
その他の障害	0	0.0	2	0.4	P = 0.215
アルコール依存	1	0.2	2	0.4	P = 0.723
薬物依存	0	0.0	3	0.6	P = 0.128
ギャンブル依存	0	0.0	0	0.0	
衝動性	6	1.5	38	7.1	P < 0.001
攻撃性	2	0.5	44	8.2	P < 0.001
怒りのコントロール不全	7	1.7	40	7.5	P < 0.001
うつ状態	10	2.4	6	1.1	P = 0.121
躁状態	0	0.0	3	0.6	P = 0.128
感情の起伏が激しい	6	1.5	36	6.7	P < 0.001
高い依存性	0	0.0	8	1.5	P = 0.013
幻視、幻聴	0	0.0	2	0.4	P = 0.215
妄想	4	1.0	2	0.4	P = 0.250
DVを受けている	0	0.0	8	1.5	P = 0.013
DVを行っている	6	1.5	33	6.2	P < 0.001
自殺未遂の既往	0	0.0	4	0.7	P = 0.079
養育能力の低さ	3	0.7	57	10.7	P < 0.001
日本語でのコミュニケーションが難しい (日本語を母国語としていない)	2	0.5	5	0.9	P = 0.426
n	411		535		

図表 113 収入等（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P = 0.001
	人数	%	人数	%	
生活保護世帯	20	4.9	50	9.3	
市町村民税非課税世帯（所得割、均等割ともに非課税）	38	9.3	65	12.1	
市町村民税課税世帯（所得割のみ非課税）	7	1.7	7	1.3	
市町村民税課税世帯（年収 500 万円未満）	65	15.8	92	17.2	
年収 500 万円以上	57	13.9	35	6.5	
不明	224	54.5	286	53.5	
合計	411	100	535	100	

図表 114 子どもの出生後の転居回数 (第 5 ~ 14 次報告の合計)

	心中		心中以外 (0 日を含む)	
	人数	%	人数	%
なし	124	30.2	251	46.9
1回	83	20.2	87	16.3
2回	23	5.6	39	7.3
3回	7	1.7	20	3.7
4回	4	1.0	6	1.1
5回以上	7	1.7	14	2.6
不明	163	39.7	118	22.1
合計	411	100	535	100

P < 0.001

図表 115 通告の有無 (第 5 ~ 14 次報告の合計)

	心中		心中以外 (0 日を含む)	
	人数	%	人数	%
なし	298	72.5	402	75.1
あり	42	10.2	114	21.3
不明	71	17.3	19	3.6
合計	411	100	535	100

P < 0.001

図表 116 要対協: 本事例についての検討の有無 (第 5 ~ 14 次報告の合計)

	心中		心中以外 (0 日を含む)	
	人数	%	人数	%
なし	292	71.1	394	73.6
あり	26	6.3	76	14.2
不明	93	22.6	65	12.2
合計	411	100	535	100

P < 0.001

図表 117 要対協: 本事例の扱い (第 9 ~ 14 次報告の合計)

	心中		心中以外 (0 日を含む)	
	人数	%	人数	%
要保護児童	14	53.9	45	59.2
要支援児童	5	19.2	8	10.5
特定妊婦	0	0.0	5	6.6
その他	2	7.7	3	3.9
不明	5	19.2	15	19.7
合計	26	100	76	100

P = 0.476

図表 118 児童相談所の関与（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
なし	284	69.1	398	74.4	
あり	58	14.1	122	22.8	
不明	69	16.8	15	2.8	
合計	411	100	535	100	

図表 119 児相の関与があったケース（心中 N=58、心中以外 N=122）相談受付経路（複数回答）

(第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外（0日を含む）		P = 0.005
	人数	%	人数	%	
都道府県・市町村	13	22.4	54	44.3	
児童家庭支援センター	1	1.7	3	2.5	P = 0.967
児童福祉施設・指定医療機関	1	1.7	4	3.3	P = 0.553
警察	12	20.7	21	17.2	P = 0.573
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0	
保健所または保健センター	3	5.2	22	18.0	P = 0.026
医療機関（心中：産婦人科）	1	1.7	17	13.9	P = 0.015
学校等	6	10.3	11	9.0	P = 0.776
里親	0	0.0	0	0.0	
配偶者暴力相談支援センター	1	1.7	2	1.6	P = 0.967
家族・親戚	29	50.0	25	20.5	P < 0.001
近隣住民・知人	5	8.6	12	9.8	P = 0.794
子ども本人	0	0.0	1	0.8	P = 0.489
民間団体	4	6.9	0	0.0	P = 0.003
その他	3	5.2	5	4.1	P = 0.744
n	58		122		

図表 120 児童相談所の関与があったケース（心中 N=58、心中以外 N=122）相談区分（複数回答）

(第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外（0日を含む）		P = 0.001
	人数	%	人数	%	
虐待相談	22	37.9	80	65.6	
虐待相談以外の養護相談	25	43.1	44	36.1	P = 0.364
障害相談	16	27.6	8	6.6	P < 0.001
非行相談	1	1.7	0	0.0	P = 0.146
育成相談	3	5.2	2	1.6	P = 0.178
保健相談	0	0.0	0	0.0	
その他	2	3.4	7	5.7	P = 0.510
n	58		122		

図表 121 市町村の関与 (第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外 (0日を含む)		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
なし	288	70.1	392	73.3	
あり	51	12.4	124	23.2	
不明	72	17.5	19	3.5	
合計	411	100	535	100	

図表 122 市町村の関与があったケース (心中 N=51、心中以外 N=124) 相談受付経路 (複数回答)

(第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外 (0日を含む)		P = 0.137
	人数	%	人数	%	
都道府県・市町村	18	35.3	59	47.6	
児童家庭支援センター	2	3.9	1	0.8	P = 0.149
児童福祉施設・指定医療機関	3	5.9	7	5.6	P = 0.951
警察	0	0.0	7	5.6	P = 0.083
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0	
保健所または保健センター	12	23.5	43	34.7	P = 0.149
医療機関 (心中: 産婦人科、精神科、その他 各1名)	3	5.9	9	7.3	P = 0.743
学校等	10	19.6	17	13.7	P = 0.326
里親	0	0.0	0	0.0	
配偶者暴力相談支援センター	0	0.0	0	0.0	
家族・親戚	13	25.5	15	12.1	P = 0.028
近隣住民・知人	2	3.9	9	7.3	P = 0.409
子ども本人	0	0.0	1	0.8	P = 0.520
民間団体	0	0.0	0	0.0	
その他	4	7.8	14	11.3	P = 0.495
n	51		124		

図表 123 市町村の関与があったケース (心中 N=51、心中以外 N=124) 相談区分 (複数回答)

(第5～14次報告の合計)

	心中		心中以外 (0日を含む)		P = 0.002
	人数	%	人数	%	
虐待相談	18	35.3	75	60.5	
虐待相談以外の養護相談	24	47.1	38	30.6	P = 0.001
障害相談	6	11.8	1	0.8	P = 0.039
非行相談	0	0.0	0	0.0	
育成相談	1	2.0	7	5.6	P = 0.289
保健相談	4	7.8	11	8.9	P = 0.825
その他	6	11.8	18	14.5	P = 0.729
n	51		124		

図表 124 その他の機関の関与（複数回答）（第5～14次報告の合計、「婦人相談所」のみ第8～14次の合計）

	心中				心中以外（0日を含む）				P = 0.007 P = 0.001 P = 0.017 P = 0.159 P < 0.001 P < 0.001 P < 0.001 P = 0.262 P = 0.046 P = 0.121	
	関与あり 虐待認識なし		関与あり 虐待認識あり		関与あり 虐待認識なし		関与あり 虐待認識あり			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
福祉事務所	74	18.0	8	1.9	71	13.3	28	5.2		
家庭児童相談室	32	7.8	7	1.7	29	5.4	35	6.5		
児童委員	12	2.9	2	0.5	19	3.6	16	3.0		
保健所	26	6.3	5	1.2	44	8.2	14	2.6		
市町村の母子保健担当部署 (保健センター等)	170	41.4	7	1.7	201	37.6	65	12.1		
養育機関・教育機関	154	37.5	16	3.9	80	15.0	45	8.4		
医療機関	108	26.3	5	1.2	141	26.4	54	10.1		
助産師（医療機関に勤務する者を除く）	17	4.1	0	0.0	18	3.4	3	0.6		
警察	13	3.2	12	2.9	30	5.6	27	5.0		
婦人相談所	1	0.2	0	0.0	4	0.7	4	0.7		

図表 125 子育て支援事業の利用の有無（第5～14次報告の合計）

	心中		心中以外（0日を含む）		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
なし	135	32.8	285	53.3	
あり	129	31.4	149	27.9	
不明	147	35.8	101	18.8	
合計	411	100	535	100	

図表 126 乳幼児健診未受診（各年齢に達している児童の中での割合）（第5～14次報告の集計結果から算出）

	心中		心中以外（0日を含む）		P < 0.001 P < 0.001 P < 0.001
	人数	%	人数	%	
3～4か月	17	4.3	59	16.6	
1歳6か月	18	5.1	50	21.9	
3歳	36	11.5	41	25.9	

図表 127 参考 全国の乳幼児健診未受診率（平成28年度<sup>1)</sup>）

	%
3～4か月	4.4
1歳6か月	3.6
3歳	4.9

<sup>1)</sup> 厚生労働省「平成28年度地域保健・健康増進事業報告の概況」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/c-hoken/16/dl/gaikyo.pdf>

図表 128 主加害者別 心中の動機（複数回答）（第7～14次報告の合計）

	心中の動機（複数回答）																	
	子供の病気・障害（診断）		保護者の精神疾患		保護者の病気・障害等		経済的困窮		育児不安や育児負担感		夫婦間トラブル・家庭不和		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
実母	25	8.3	58	19.1	51	16.8	26	8.6	50	16.5	29	9.6	29	9.6	46	15.2	303	100
実父	2	2.2	3	3.4	16	18.0	15	16.9	1	1.1	11	12.4	9	10.1	14	15.7	89	100
養父・母 パートナー	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	2	100
祖父母	4	18.2	1	4.5	1	4.5	4	18.2	2	9.1	1	4.5	7	31.8	2	9.1	25	100

※主加害者が不明のケース(N=14)を除く

図表 129 出産時母年齢別 心中の動機（複数回答）（第7～14次報告の集計結果から算出）

	心中の動機（複数回答）																	
	子供の病気・障害（診断）		保護者の精神疾患		保護者の病気・障害等		経済的困窮		育児不安や育児負担感		夫婦間トラブル・家庭不和		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
15歳以上 20歳未満	0	0.0	1	4.5	1	4.5	4	18.2	2	9.1	1	4.5	7	31.8	2	9.1	22	100
20歳以上 25歳未満	1	1.9	3	5.7	8	15.1	3	5.7	5	9.4	5	9.4	3	5.7	12	22.6	53	100
25歳以上 35歳未満	16	8.5	28	14.9	34	18.1	15	8.0	19	10.1	25	13.3	20	10.6	28	14.9	188	100
35歳以上	11	17.7	14	22.6	11	17.7	10	16.1	18	29.0	6	9.7	10	16.1	9	14.5	62	100
不明	3	3.0	16	16.0	12	12.0	5	5.0	8	8.0	3	3.0	4	4.0	17	17.0	100	100

図表 130 死亡した子どもの年齢別 心中の動機（複数回答）（第7～14次報告の合計）

	心中の動機（複数回答）																	
	子供の病気・障害（診断）		保護者の精神疾患		保護者の病気・障害等		経済的困窮		育児不安や育児負担感		夫婦間トラブル・家庭不和		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
生後1日～1歳未満	6	13.3	9	20.0	5	11.1	1	2.2	12	26.7	3	6.7	4	8.9	6	13.3	45	100
1～3歳未満	2	4.0	7	14.0	12	24.0	2	4.0	10	20.0	9	18.0	2	4.0	8	16.0	50	100
3～6歳未満	9	9.5	13	13.7	13	13.7	9	9.5	14	14.7	8	8.4	11	11.6	14	14.7	95	100
6～9歳未満	8	8.5	17	18.1	14	14.9	11	11.7	7	7.4	9	9.6	12	12.8	13	13.8	94	100
9～12歳未満	1	1.3	10	13.3	15	20.0	8	10.7	8	10.7	9	12.0	7	9.3	13	17.3	75	100
12歳以上	5	10.0	6	12.0	8	16.0	5	10.0	5	10.0	2	4.0	4	8.0	12	24.0	50	100

※子どもの年齢が不明のケース(N=86)を除く

図表 131 同居の養育者の状況別 心中の動機（複数回答）（第7～14次報告の合計）

	心中の動機（複数回答）																	
	子供の病気・障害（診断）		保護者の精神疾患		保護者の病気・障害等		経済的困窮		育児不安や育児負担感		夫婦間トラブル・家庭不和		その他		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
実父母	24	12.2	41	20.9	28	14.3	16	8.2	33	16.8	23	11.7	15	7.7	31	15.8	196	100
一人親（離婚）	4	5.6	9	12.5	21	29.2	7	9.7	9	12.5	4	5.6	10	13.9	11	15.3	72	100
一人親（未婚）	1	7.7	2	15.4	1	7.7	1	7.7	2	15.4	0	0.0	4	30.8	4	30.8	13	100
一人親（死別）	0	0.0	0	0.0	2	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	100
一人親（別居）	0	0.0	0	0.0	3	20.0	1	6.7	0	0.0	10	66.7	1	6.7	3	20.0	15	100
内縁関係・再婚・養父母	0	0.0	1	7.1	2	14.3	6	42.9	1	7.1	1	7.1	6	42.9	2	14.3	14	100
その他	1	7.7	3	23.1	3	23.1	1	7.7	2	15.4	1	7.7	1	7.7	3	23.1	13	100

※子どもの年齢が不明のケース（N=86）を除く

図表 132 主加害者別 死亡した子どもの性別（心中事例、複数回答）（第5～14次報告の合計）

主加害者	死亡した子どもの性別							P = 0.200
	男		女		性別不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
実母	161	53.1	142	46.9	0	0.0	303	100
実父	45	50.6	43	48.3	1	1.1	89	100
養父	0	0.0	1	100	0	0.0	1	100
母パートナー	1	100	0	0.0	0	0.0	1	100
母方祖母	2	18.2	9	81.8	0	0.0	11	100
父方祖母	2	40.0	3	60.0	0	0.0	5	100
母方祖父	3	37.5	5	62.5	0	0.0	8	100
父方祖父	0	0.0	1	100	0	0.0	1	100
不明	10	71.4	4	28.6	0	0.0	14	100

図表 133 主加害者別 死亡した子どもの性別（心中以外の事例、複数回答）（第5～14次報告の合計）

主加害者	死亡した子どもの性別							
	男		女		性別不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
実母	198	51.8	173	45.3	11	2.9	382	100
実父	92	69.7	38	28.8	2	1.5	132	100
養母	1	100	0	0.0	0	0.0	1	100
養父	10	71.4	4	28.6	0	0.0	14	100
継母	0	0.0	3	100	0	0.0	3	100
継父	6	54.5	5	45.5	0	0.0	11	100
母パートナー	24	55.8	19	44.2	0	0.0	43	100
母方祖母	3	50.0	3	50.0	0	0.0	6	100
母方祖父	2	100	0	0.0	0	0.0	2	100
父方祖父	0	0.0	1	100	0	0.0	1	100
その他	3	27.3	8	72.7	0	0.0	11	100
不明	6	35.3	9	52.9	2	11.8	17	100
n							535	

図表 134 主加害者の性別（心中事例、複数回答）（第5～14次報告の合計）

	死亡した子どもの性別							
	男		女		性別不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男	49	49.0	50	50.0	1	1.0	100	100
女	164	52.4	149	47.6	0	0.0	313	100
n							411	

図表 135 主加害者の性別（心中以外の事例、N=535）（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	死亡した子どもの性別							
	男		女		性別不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男	133	65.8	67	33.2	2	1	202	100
女	201	51.4	179	45.8	11	2.8	391	100
n							535	

図表 136 死亡した子どもの年齢別 子どもの出生後の転居回数（心中事例、N=411）（第5～14次報告の合計）

	子どもの出生後の転居回数													
	なし		1回		2回		3回		4回		5回以上		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
生後1日～1歳未満	36	94.7	1	2.6	1	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	38	100
1～3歳未満	16	51.6	13	41.9	1	3.2	1	3.2	0	0.0	0	0.0	31	100
3～6歳未満	30	49.2	23	37.7	7	11.5	0	0.0	1	1.6	0	0.0	61	100
6～9歳未満	23	46.0	17	34.0	5	10.0	1	2.0	2	4.0	2	4.0	50	100
9～12歳未満	11	25.0	20	45.5	6	13.6	3	6.8	1	2.3	3	6.8	44	100
12歳以上	8	33.3	9	37.5	3	12.5	2	8.3	0	0.0	2	8.3	24	100
合計	124	50.0	83	33.5	23	9.3	7	2.8	4	1.6	7	2.8	248	100

※子どもの年齢が不明のケース(N=2)、転居回数が不明のケース(N=163)を除く

図表 137 死亡した子どもの年齢別 子どもの出生後の転居回数（心中以外の事例、N=535）（第5～14次報告の合計）

	子どもの出生後の転居回数													
	なし		1回		2回		3回		4回		5回以上		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
0歳0か月0日	74	96.1	0	0.0	0	0.0	3	3.9	0	0.0	0	0.0	77	100
生後1日～1歳未満	113	80.1	18	12.8	6	4.3	3	2.1	0	0.0	1	0.7	141	100
1～3歳未満	30	35.3	32	37.6	13	15.3	7	8.2	0	0.0	3	3.5	85	100
3～6歳未満	17	25.0	20	29.4	16	23.5	5	7.4	6	8.8	4	5.9	68	100
6～9歳未満	4	36.4	4	36.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	27.3	11	100
9～12歳未満	6	54.5	3	27.3	0	0.0	1	9.1	0	0.0	1	9.1	11	100
12歳以上	4	25.0	7	43.8	3	18.8	0	0.0	0	0.0	2	12.5	16	100
合計	248	60.6	84	20.5	38	9.3	19	4.6	6	1.5	14	3.4	409	100

※子どもの年齢が不明のケース(N=18)、転居回数が不明のケース(N=118)を除く

#### (4) しつけのつもり (1歳以上) 55名

本項では身体的虐待による死亡事例のうち、加害の動機として「しつけのつもり」に該当する事例（死亡者 55 名）を対象に、それ以外の動機による身体的虐待（死亡者 76 名）・加害動機不明の身体的虐待（死亡者 47 名）と比較した結果をまとめた。

図表 138 死亡した子どもの性別（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
男	35	63.6	61	49.6
女	20	36.4	62	50.4
合計	55	100	123	100

P = 0.082

図表 139 直接死因（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
頭部外傷	27	49.1	36	29.3
胸部外傷	2	3.6	2	1.6
腹部外傷	5	9.1	6	4.9
外傷性ショック	1	1.8	3	2.4
頸部絞扼による窒息	0	0.0	33	26.8
頸部絞扼以外による窒息	4	7.3	8	6.5
溺水	1	1.8	4	3.3
出血性ショック	5	9.1	4	3.3
低栄養による衰弱	1	1.8	0	0.0
凍死	1	1.8	0	0.0
火災による熱傷・一酸化炭素中毒	0	0.0	8	6.5
病死	0	0.0	2	1.6
その他	8	14.5	14	11.4
不明	0	0.0	3	2.4
合計	55	100	123	100

P = 0.001

図表 140 主加害者（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
実母	23	43.4	72	58.5
実父	12	22.2	27	22.7
養母	1	2.0	0	0.0
養父	7	13.5	1	0.8
継母	0	0.0	3	2.5
継父	9	17.6	0	0.0
母パートナー	19	37.3	18	15.0
母方祖母	0	0.0	3	2.5
母方祖父	0	0.0	1	0.8
父方祖父	0	0.0	1	0.8
その他	3	5.9	4	3.4
不明	0	0.0	2	1.7
n	55		123	

図表 141 死亡した子どもの年齢（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
1～3歳未満	11	20.0	53	43.1
3～6歳未満	26	47.3	35	28.5
6～9歳未満	6	10.9	10	8.1
9～12歳未満	4	7.3	10	8.1
12歳以上	6	10.9	11	8.9
不明	2	3.6	4	3.3
合計	55	100	123	100

P = 0.073

図表 142 死亡した子どもの出生順位（第11～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
第1子	7	12.7	14	11.4
第2子	6	10.9	10	8.1
第3子	1	1.8	1	0.8
第4子	0	0.0	3	2.4
第5子	0	0.0	0	0.0
第6子以降	0	0.0	0	0.0
不明	0	0.0	3	2.4
回答無（空欄）	41	74.6	92	74.8
合計	55	100	123	100

P = 0.637

図表 143 出産時の子どもの問題（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
低体重	8	14.5	17	13.8
多胎	1	1.8	3	2.4
新生児仮死	1	1.8	1	0.8
その他の疾患障害	2	3.6	7	5.7
退院の遅れによる母子分離	5	9.1	8	6.5
NICU 入院	1	1.8	9	7.3
n	55		123	

P = 0.898  
P = 0.796  
P = 0.557  
P = 0.563  
P = 0.540  
P = 0.141

図表 144 子どもの疾患・障害（複数回答）（「身体疾患」～「障害」は第6～14次報告の合計、「知的障害」～「身体障害手帳の所持」は第11～14次報告の合計、「発達の問題あり」～「身体発育の問題」は第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
身体疾患	5	9.1	4	3.3
障害	2	3.6	3	2.4
知的障害	0	0.0	0	0.0
知的障害手帳の所持	0	0.0	0	0.0
身体障害	0	0.0	0	0.0
身体障害手帳の所持	0	0.0	0	0.0
発達の問題あり	5	9.1	8	6.5
身体発育の問題あり	7	12.7	9	7.3
n	55		123	

P = 0.100  
P = 0.655  
P = 0.421  
P = 0.244

図表 145 出産時母年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
15歳以上 20歳未満	14	25.5	9	7.3
20歳以上 25歳未満	20	36.4	32	26.0
25歳以上 30歳未満	8	14.5	32	26.0
30歳以上 35歳未満	7	12.7	20	16.3
35歳以上 40歳未満	0	0.0	8	6.5
40歳以上	0	0.0	5	4.1
不明	6	10.9	17	13.8
合計	55	100	123	100

P = 0.003

図表 146 実父の有無 (第6～14次報告の合計)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
いる (同居)	15	27.3	59	48.0
いる (別居)	12	21.8	23	18.7
いない	15	27.3	11	8.9
不明	13	23.6	30	24.4
合計	55	100	123	100

P = 0.005

図表 147 同居の養育者の状況 (第5～14次報告の合計)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
実父母	14	25.5	66	53.7
一人親 (離婚)	9	16.4	19	15.4
一人親 (未婚)	1	1.8	6	4.9
一人親 (死別)	0	0.0	1	0.8
一人親 (別居)	1	1.8	5	4.1
内縁関係	14	25.5	11	8.9
再婚	15	27.3	3	2.4
養父母	1	1.8	0	0.0
その他	0	0.0	5	4.1
不明	0	0.0	7	5.7
合計	55	100	123	100

P < 0.001

図表 148 出産時父年齢 (第5～14次報告の集計結果から算出)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
15歳以上 20歳未満	2	4.4	1	0.9
20歳以上 25歳未満	0	0.0	0	0.0
25歳以上 30歳未満	4	8.9	23	20.4
30歳以上 35歳未満	4	8.9	29	25.7
35歳以上 40歳未満	4	8.9	16	14.2
40歳以上	3	6.7	12	10.6
不明	28	62.2	32	28.3
合計	45	100	113	100

P = 0.001

※クロス集計をした結果、いずれのうちわけにも属さないケースがあったため、合計値が他の集計表と合わない

図表 149 妊娠期の母体側の問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等」のみ第12～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)		P = 0.281
	人数	%	人数	%	
切迫流産・切迫早産	5	9.1	6	4.9	P = 0.281
妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）	2	3.6	6	4.9	P = 0.712
喫煙の常習	9	16.4	10	8.1	P = 0.100
アルコールの常習	4	7.3	6	4.9	P = 0.521
違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等	0	0.0	0	0.0	P = 0.796
マタニティブルーズ	1	1.8	3	2.4	P = 0.921
予期しない妊娠／計画していない妊娠	7	12.7	15	12.2	P < 0.001
若年（10代）妊娠	18	32.7	12	9.8	P = 0.927
お腹をたたく等の墮胎行為／胎児虐待	1	1.8	2	1.6	P = 0.679
母子健康手帳の未発行	3	5.5	5	4.1	P = 0.335
妊婦健診未受診	7	12.7	10	8.1	
n	55		123		

図表 150 実母の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）

（各選択肢で「あり」を集計、第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)		P = 0.042
	人数	%	人数	%	
育児不安	9	16.4	38	30.9	P = 0.176
マタニティブルーズ	0	0.0	4	3.3	P = 0.443
産後うつ	1	1.8	5	4.1	P = 0.141
知的障害	1	1.8	9	7.3	P = 0.061
精神障害（医師の診断によるもの）	3	5.5	19	15.4	P = 0.502
身体障害	0	0.0	1	0.8	P = 0.033
その他の障害	2	3.6	0	0.0	P = 0.342
アルコール依存	0	0.0	2	1.6	P = 0.557
薬物依存	1	1.8	1	0.8	P = 0.557
ギャンブル依存	1	1.8	1	0.8	P = 0.737
衝動性	11	20.0	22	17.9	P = 0.453
攻撃性	11	20.0	19	15.4	P = 0.537
怒りのコントロール不全	12	21.8	22	17.9	P = 0.004
うつ状態	1	1.8	21	17.1	P = 0.134
躁状態	1	1.8	0	0.0	P = 0.173
感情の起伏が激しい	11	20.0	15	12.2	P = 0.129
高い依存性	8	14.5	9	7.3	P = 0.443
幻視、幻聴	1	1.8	5	4.1	P = 0.443
妄想	1	1.8	5	4.1	P = 0.443
DVを受けている	10	18.2	9	7.3	P = 0.030
DVを行っている	1	1.8	5	4.1	P = 0.443
自殺未遂の既往	2	3.6	8	6.5	P = 0.443
養育能力の低さ	20	36.4	25	20.3	P = 0.023
日本語でのコミュニケーションが難しい (日本語を母国語としていない)	3	5.5	5	4.1	P = 0.679
n	55		123		

図表 151 実父の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）  
 (第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)		P = 0.796 P = 0.502 P = 0.443 P = 0.557 P = 0.502 P = 0.190 P = 0.190 P = 0.083 P = 0.443 P = 0.502 P = 0.685 P = 0.243 P = 0.342 P = 0.342 P = 0.796 P = 0.950 P = 0.557 P = 0.147 P = 0.342
	人数	%	人数	%	
育児不安	1	1.8	3	2.4	
知的障害	0	0.0	1	0.8	
精神障害（医師の診断によるもの）	1	1.8	5	4.1	
身体障害	1	1.8	1	0.8	
その他の障害	0	0.0	1	0.8	
アルコール依存	0	0.0	0	0.0	
薬物依存	0	0.0	0	0.0	
ギャンブル依存	0	0.0	0	0.0	
衝動性	8	14.5	10	8.1	
攻撃性	8	14.5	10	8.1	
怒りのコントロール不全	8	14.5	8	6.5	
うつ状態	1	1.8	5	4.1	
躁状態	0	0.0	1	0.8	
感情の起伏が激しい	5	9.1	9	7.3	
高い依存性	0	0.0	3	2.4	
幻視、幻聴	0	0.0	2	1.6	
妄想	0	0.0	2	1.6	
DVを受けている	1	1.8	3	2.4	
DVを行っている	3	5.5	7	5.7	
自殺未遂の既往	1	1.8	1	0.8	
養育能力の低さ	9	16.4	11	8.9	
日本語でのコミュニケーションが難しい (日本語を母国語としていない)	0	0.0	2	1.6	
n	55		123		

図表 152 収入等（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)		P = 0.030
	人数	%	人数	%	
生活保護世帯	11	20.0	14	11.4	
市町村民税非課税世帯 (所得割、均等割とともに非課税)	10	18.2	10	8.1	
市町村民税課税世帯（所得割のみ非課税）	0	0.0	5	4.1	
市町村民税課税世帯（年収 500 万円未満）	3	5.5	23	18.7	
年収 500 万円以上	4	7.3	11	8.9	
不明	27	49.1	60	48.8	
合計	55	100	123	100	

図表 153 子どもの出生後の転居回数

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
なし	7	12.7	36	30.3
1回	14	25.5	34	28.6
2回	12	21.8	14	11.8
3回	4	7.3	4	3.4
4回	4	7.3	0	0.0
5回以上	8	14.5	3	2.5
不明	6	10.9	28	23.5
合計	55	100	119	100

P &lt; 0.001

※クロス集計をした結果、いずれのうちわけにも属さないケースがあったため、合計値が他の集計表と合わない

図表 154 通告の有無 (第5～14次報告の合計)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
なし	29	52.7	88	71.5
あり	26	47.3	29	23.6
不明	0	0.0	6	4.9
合計	55	100	123	100

P = 0.003

図表 155 要対協: 本事例についての検討の有無 (第5～14次報告の合計)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
なし	37	67.3	89	72.4
あり	13	23.6	19	15.4
不明	5	9.1	15	12.2
合計	55	100	123	100

P = 0.390

図表 156 要対協: 本事例の扱い (検討ありのケース しつけ N=13、しつけ以外 N=19)  
(第9～14次報告の合計)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
要保護児童	8	61.5	11	57.9
要支援児童	1	7.7	1	5.3
特定妊婦	0	0.0	1	5.3
その他	1	7.7	1	5.3
不明	3	23.1	5	26.3
合計	13	100	19	100

P = 0.927

図表 157 児相の関与（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)		P = 0.021
	人数	%	人数	%	
なし	28	50.9	83	67.5	
あり	27	49.1	36	29.3	
不明	0	0.0	4	3.3	
合計	55	100	123	100	

図表 158 児相の関与があったケース（しつけ N=27、しつけ以外 N=36）相談受付経路（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)		P = 0.710
	人数	%	人数	%	
都道府県・市町村	10	37.0	15	41.7	P = 0.710
児童家庭支援センター	1	3.7	0	0.0	P = 0.244
児童福祉施設・指定医療機関	1	3.7	2	5.6	P = 0.733
警察	8	29.6	3	8.3	P = 0.028
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0	
保健所または保健センター	1	3.7	6	16.7	P = 0.105
医療機関	1	3.7	5	13.9	P = 0.173
学校等	6	22.2	2	5.6	P = 0.049
里親	0	0.0	0	0.0	
配偶者暴力相談支援センター	0	0.0	0	0.0	
家族・親戚	6	22.2	9	25.0	P = 0.798
近隣住民・知人	5	18.5	1	2.8	P = 0.035
子ども本人	0	0.0	1	2.8	P = 0.383
民間団体	0	0.0	0	0.0	
その他	3	11.1	2	5.6	P = 0.419
n	27		36		

図表 159 児相の関与があったケース（しつけ N=27、しつけ以外 N=36）相談区分（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)		P = 0.105
	人数	%	人数	%	
虐待相談	21	77.8	21	58.3	P = 0.105
虐待相談以外の養護相談	10	37.0	13	36.1	P = 0.940
障害相談	1	3.7	5	13.9	P = 0.173
非行相談	0	0.0	0	0.0	
育成相談	0	0.0	0	0.0	
保健相談	0	0.0	0	0.0	
その他	1	3.7	3	8.3	P = 0.456
n	27		36		

図表 160 市町村の関与（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
なし	35	63.6	88	71.5
あり	20	36.4	31	25.2
不明	0	0.0	4	3.3
合計	55	100	123	100

P = 0.151

図表 161 市町村の関与があったケース（しつけ N=20、しつけ以外 N=31）相談受付経路（複数回答）  
(第5～14次報告の合計)

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
都道府県・市町村	10	50.0	15	48.4
児童家庭支援センター	0	0.0	0	0.0
児童福祉施設・指定医療機関	1	5.0	5	16.1
警察	3	15.0	0	0.0
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0
保健所または保健センター	5	25.0	8	25.8
医療機関	1	5.0	1	3.2
学校等	3	15.0	7	22.6
里親	0	0.0	0	0.0
配偶者暴力相談支援センター	0	0.0	0	0.0
家族・親戚	2	10.0	4	12.9
近隣住民・知人	2	10.0	3	9.7
子ども本人	1	5.0	0	0.0
民間団体	0	0.0	0	0.0
その他	2	10.0	3	9.7
n	20		31	

図表 162 市町村の関与があったケース（しつけ N=20、しつけ以外 N=31）相談区分（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
虐待相談	15	75.0	24	77.4
虐待相談以外の養護相談	4	20.0	8	25.8
障害相談	0	0.0	1	3.2
非行相談	0	0.0	0	0.0
育成相談	2	10.0	1	3.2
保健相談	2	10.0	2	6.5
その他	3	15.0	3	10.0
n	20		31	

P = 0.842

P = 0.417

P = 0.633

P = 0.315

P = 0.645

P = 0.565

図表 163 その他の機関の関与（複数回答）（第5～14次報告の合計、「婦人相談所」のみ第8～14次の合計）

	しつけのつもり				それ以外の動機による身体的虐待 (N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)			
	関与あり虐待認識なし		関与あり虐待認識あり		関与あり虐待認識なし		関与あり虐待認識あり	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
福祉事務所	9	16.4	6	10.9	26	21.1	6	4.9
家庭児童相談室	4	7.3	5	9.1	11	8.9	9	7.3
児童委員	1	1.8	4	7.3	5	4.1	4	3.3
保健所	4	7.3	2	3.6	14	11.4	4	3.3
市町村の母子保健担当部署（保健センター等）	23	41.8	6	10.9	57	46.3	18	14.6
養育機関・教育機関	10	18.2	15	27.3	36	29.3	14	11.4
医療機関	11	20.0	4	7.3	33	26.8	15	12.2
助産師（医療機関に勤務する者を除く）	1	1.8	0	0.0	5	4.1	0	0.0
警察	6	10.9	8	14.5	12	9.8	5	4.1
婦人相談所	3	5.5	1	1.8	0	0.0	0	0.0

図表 164 子育て支援事業の利用の有無（第5～14次報告の合計）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
なし	31	56.4	54	43.9
あり	19	34.5	43	35.0
不明	5	9.1	26	21.1
合計	55	100	123	100

P = 0.111

図表 165 乳幼児健診未受診（各年齢に達している児童の中での割合）（第5～14次報告の集計結果から算出）

	しつけのつもり		それ以外の動機による身体的虐待(N=76) 加害動機不明の身体的虐待(N=47)	
	人数	%	人数	%
3～4か月	4	7.3	6	5.0
1歳6か月	12	21.8	15	15.5
3歳	13	29.5	10	15.9

P = 0.557

P = 0.325

P = 0.090

図表 166 参考 全国の乳幼児健診未受診率（H28）

	%
3～4か月	4.4
1歳6か月	3.6
3歳	4.9

\*クロス集計

図表 167 しつけのつもり (N=55) 主加害者 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの性別						
	男		女		合計		
	人数	%	人数	%	人数	%	
実母	15	65.2	8	34.8	23	100	P = 0.836
実父	10	83.3	2	16.7	12	100	P = 0.109
養母	1	100	0	0.0	1	100	P = 0.446
養父	6	85.7	1	14.3	7	100	P = 0.194
継父	5	55.6	4	44.4	9	100	P = 0.582
母パートナー	11	57.9	8	42.1	19	100	P = 0.520
その他	1	33.3	2	66.7	3	100	P = 0.262
n					55		

図表 168 それ以外の身体的虐待 (N=123) 主加害者 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの性別						
	男		女		合計		
	人数	%	人数	%	人数	%	
実母	33	45.8	39	54.2	72	100	P = 0.322
実父	18	66.7	9	33.3	27	100	P = 0.045
養父	1	100	0	0.0	1	100	P = 0.311
継母	0	0.0	3	100	3	100	P = 0.082
母パートナー	10	55.6	8	44.4	18	100	P = 0.584
母方祖母	1	33.3	2	66.7	3	100	P = 0.568
母方祖父	1	100	0	0.0	1	100	P = 0.311
父方祖父	0	0.0	1	100	1	100	P = 0.319
その他	1	25.0	3	75.0	4	100	P = 0.317
n					123		

図表 169 しつけのつもり (N=55) 主加害者の性別 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの性別						
	男		女		合計		
	人数	%	人数	%	人数	%	
男	32	68.1	15	31.9	47	100	P = 0.096
女	16	66.7	8	33.3	24	100	P = 0.681
n					55		

図表 170 それ以外の身体的虐待 (N=123) 主加害者の性別 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの性別						
	男		女		合計		
	人数	%	人数	%	人数	%	
男	30	62.5	18	37.5	48	100	P = 0.022
女	34	43.6	44	56.4	78	100	P = 0.080
n					123		

図表 171 しつけのつもり (N=55) 主加害者 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの年齢													
	1～3歳未満		3～6歳未満		6～9歳未満		9～12歳未満		12歳以上		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
実母	2	8.7	13	56.5	2	8.7	2	8.7	3	13.0	1	4.3	23	100
実父	3	25.0	5	41.7	1	8.3	1	8.3	2	16.7	0	0.0	12	100
養母	0	0.0	1	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100
養父	1	14.3	4	57.1	0	0.0	0	0.0	1	14.3	1	14.3	7	100
継父	1	11.1	3	33.3	3	33.3	1	11.1	1	11.1	0	0.0	9	100
母パートナー	5	26.3	9	47.4	2	10.5	1	5.3	1	5.3	1	5.3	19	100
その他	0	0.0	3	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	100
n													55	

図表 172 それ以外の身体的虐待 (N=123) 主加害者 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの年齢													
	1～3歳未満		3～6歳未満		6～9歳未満		9～12歳未満		12歳以上		不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
実母	31	43.1	20	27.8	6	8.3	6	8.3	5	6.9	4	5.6	72	100
実父	13	48.1	5	18.5	3	11.1	4	14.8	2	7.4	0	0.0	27	100
養父	0	0.0	1	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100
継母	0	0.0	3	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	100
母パートナー	14	77.8	4	22.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18	100
母方祖母	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	66.7	0	0.0	3	100
母方祖父	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100	0	0.0	1	100
父方祖父	0	0.0	1	100	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100
その他	0	0.0	2	50.0	1	25.0	0	0.0	1	25.0	0	0.0	4	100
n													123	

図表 173 しつけのつもり (N=47) 死亡した子どもの年齢 (第5～14次報告の合計)

	子どもの出生後の転居回数													
	なし		1回		2回		3回		4回		5回以上		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1～3歳未満	2	18.2	3	27.3	4	36.4	1	9.1	0	0.0	1	0.0	11	100
3～6歳未満	3	12.0	6	24.0	6	24.0	3	12.0	4	16.0	3	0.0	25	100
6～9歳未満	0	0.0	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	66.7	3	100
9～12歳未満	1	33.3	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	3	100
12歳以上	1	20.0	2	40.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	5	100
合計	7	14.9	13	27.7	11	23.4	4	8.5	4	8.5	8	17.0	47	100

P = 0.801

※子どもの年齢が不明のケース (N=2)、転居回数が不明のケース (N=6) を除く

図表 174 それ以外の身体的虐待 (N=89) 死亡した子どもの年齢 (第5～14次報告の合計)

	子どもの出生後の転居回数													
	なし		1回		2回		3回		4回		5回以上		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1～3歳未満	16	36.4	17	38.6	7	15.9	3	6.8	0	0.0	1	2.3	44	100
3～6歳未満	11	45.8	8	33.3	5	20.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	24	100
6～9歳未満	2	33.3	3	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	6	100
9～12歳未満	5	62.5	2	25.0	0	0.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0	8	100
12歳以上	1	14.3	3	42.9	2	28.6	0	0.0	0	0.0	1	14.3	7	100
合計	35	8.6	33	8.1	14	3.4	4	1.0	0	0.0	3	0.7	89	100

P = 0.391

※子どもの年齢が不明のケース (N=4)、転居回数が不明のケース (N=28) を除く

(5) 頭部外傷（1歳未満、心中以外） 45名

\*単純集計および頭部外傷以外の死亡事例との比較

図表 175 死亡した子どもの性別（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.283
	人数	%	人数	%	
男	27	60.0	117	52.2	
女	18	40.0	97	43.3	
性別不明	0	0.0	10	4.5	
合計	45	100	224	100	

図表 176 加害の動機（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
パートナーへの愛情を独占されたなど、子どもに対する嫉妬心	0	0.0	4	1.8	
パートナーへの怒りを子どもに向ける	2	4.4	1	0.4	
慢性の疾患等の苦しみから子どもを救おうという主観的意図	1	2.2	1	0.4	
MSBP（代理ミュンヒハウゼン氏症候群）	0	0.0	1	0.4	
保護を怠ったことによる死亡	1	2.2	32	14.3	
子どもの存在の拒否・否定	2	4.4	46	20.5	
泣きやまないことにいらだったため	18	40.0	19	8.5	
アルコール又は薬物依存以外に起因した精神症状による行為（妄想などによる）	0	0.0	12	5.4	
その他	4	8.9	28	12.5	
不明	17	37.8	80	35.7	
合計	45	100	224	100	

図表 177 主加害者（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P < 0.001
	人数	%	人数	%	
実母	23	51.1	192	85.7	P < 0.001
実父	18	40.0	48	21.4	P = 0.008
養父	1	2.2	1	0.4	P = 0.206
継父	1	2.2	0	0.0	P = 0.025
母パートナー	1	2.2	0	0.0	P = 0.025
母方祖母	1	2.2	1	0.4	P = 0.206
その他	0	0.0	3	1.3	P = 0.435
不明	1	2.2	8	3.6	P = 0.646
n	45		224		

図表 178 死亡した子どもの出生順位（第 11～14 次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.683
	人数	%	人数	%	
第 1 子	7	15.6	39	17.4	
第 2 子	5	11.1	21	9.4	
第 3 子	4	8.9	8	3.6	
第 4 子	1	2.2	6	2.7	
第 5 子	1	2.2	3	1.3	
第 6 子以降	0	0.0	2	0.9	
不明	0	0.0	8	3.6	
回答無（空欄）	27	60.0	137	61.2	
合計	45	100	224	100	

図表 179 出産時の子どもの問題（複数回答）（第 5～14 次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.011
	人数	%	人数	%	
低体重	12	26.7	27	12.1	P < 0.001
多胎	5	11.1	2	0.9	
新生児仮死	1	2.2	4	1.8	P = 0.843
その他の疾患障害	5	11.1	6	2.7	P = 0.009
退院の遅れによる母子分離	9	20.0	7	3.1	P < 0.001
NICU 入院	7	15.6	7	3.1	P = 0.001
n	45		224		

図表 180 子どもの疾患・障害（複数回答）（「身体疾患」～「障害」は第 6～14 次報告の合計、「知的障害」～「身体障害手帳の所持」は第 11～14 次報告の合計、「発達の問題あり」～「身体発育の問題」は第 5～14 次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.075
	人数	%	人数	%	
身体疾患	4	8.9	7	3.1	P = 0.025
障害	1	2.2	0	0.0	
知的障害	0	0.0	0	0.0	
知的障害手帳の所持	0	0.0	0	0.0	
身体障害	0	0.0	0	0.0	
身体障害手帳の所持	0	0.0	0	0.0	
発達の問題あり	0	0.0	1	0.5	P = 0.043
身体発育の問題あり	3	6.7	10	4.5	P = 0.530
n	45		224		

図表 181 出産時母年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.608
	人数	%	人数	%	
15歳以上20歳未満	7	15.6	34	15.2	
20歳以上25歳未満	11	24.4	42	18.8	
25歳以上30歳未満	12	26.7	39	17.4	
30歳以上35歳未満	4	8.9	28	12.5	
35歳以上40歳未満	5	11.1	35	15.6	
40歳以上	1	2.2	13	5.8	
不明	5	11.1	33	14.7	
合計	45	100	224	100	

図表 182 実父の有無（第6～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.008
	人数	%	人数	%	
いる（同居）	35	77.8	115	51.3	
いる（別居）	1	2.2	36	16.1	
いない	5	11.1	40	17.9	
不明	4	8.9	33	14.7	
合計	45	100	224	100	

図表 183 同居の養育者の状況（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.106
	人数	%	人数	%	
実父母	32	71.1	103	46.0	
一人親（離婚）	3	6.7	11	4.9	
一人親（未婚）	5	11.1	59	26.3	
一人親（別居）	0	0.0	5	2.2	
内縁関係	1	2.2	7	3.1	
再婚	0	0.0	2	0.9	
その他	2	4.4	12	5.4	
不明	2	4.4	25	11.2	
合計	45	100	224	100	

図表 184 出産時父年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.289
	人数	%	人数	%	
15歳以上20歳未満	0	0.0	10	4.5	
20歳以上25歳未満	0	0.0	0	0.0	
25歳以上30歳未満	9	20.0	27	12.1	
30歳以上35歳未満	7	15.6	21	9.4	
35歳以上40歳未満	6	13.3	25	11.2	
40歳以上	4	8.9	26	11.6	
不明	19	42.2	115	51.3	
合計	45	100	224	100	

図表 185 妊娠期の母体側の問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等」のみ第12～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.994
	人数	%	人数	%	
切迫流産・切迫早産	3	6.7	15	6.7	P = 0.270
妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）	2	4.4	4	1.8	P < 0.001
喫煙の常習	10	22.2	13	5.8	P = 0.778
アルコールの常習	2	4.4	8	3.6	P = 0.110
違法薬物の使用／薬物の過剰摂取等	0	0.0	0	0.0	P = 0.035
マタニティブルーズ	3	6.7	5	2.2	P = 0.612
予期しない妊娠／計画していない妊娠	13	28.9	103	46.0	P = 0.849
若年（10代）妊娠	7	15.6	42	18.8	P < 0.001
お腹をたたく等の墮胎行為／胎児虐待	4	8.9	18	8.0	P < 0.001
母子健康手帳の未発行	5	11.1	94	42.0	P < 0.001
妊婦健診未受診	9	20.0	108	48.2	
n	45		224		

図表 186 実母の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P
	人数	%	人数	%	
育児不安	14	31.1	51	22.8	P = 0.233
マタニティブルーズ	2	4.4	14	6.3	P = 0.640
産後うつ	4	8.9	13	5.8	P = 0.438
知的障害	3	6.7	14	6.3	P = 0.917
精神障害（医師の診断によるもの）	3	6.7	18	8.0	P = 0.755
身体障害	0	0.0	3	1.3	P = 0.435
その他の障害	0	0.0	1	0.4	P = 0.653
アルコール依存	0	0.0	7	3.1	P = 0.230
薬物依存	1	2.2	2	0.9	P = 0.438
ギャンブル依存	1	2.2	2	0.9	P = 0.438
衝動性	12	26.7	12	5.4	P < 0.001
攻撃性	7	15.6	11	4.9	P = 0.009
怒りのコントロール不全	5	11.1	13	5.8	P = 0.194
うつ状態	6	13.3	18	8.0	P = 0.255
躁状態	2	4.4	3	1.3	P = 0.159
感情の起伏が激しい	8	17.8	9	4.0	P = 0.001
高い依存性	3	6.7	11	4.9	P = 0.628
幻視、幻聴	1	2.2	4	1.8	P = 0.843
妄想	2	4.4	4	1.8	P = 0.270
DV を受けている	5	11.1	13	5.8	P = 0.194
DV を行っている	0	0.0	4	1.8	P = 0.366
自殺未遂の既往	3	6.7	12	5.4	P = 0.727
養育能力の低さ	14	31.1	56	25.0	P = 0.394
日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）	5	11.1	18	8.0	P = 0.501
n	45		224		

図表 187 実父の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.044
	人数	%	人数	%	
育児不安	4	8.9	6	2.7	
知的障害	0	0.0	0	0.0	
精神障害（医師の診断によるもの）	1	2.2	2	0.9	P = 0.438
身体障害	1	2.2	1	0.4	P = 0.206
その他の障害	0	0.0	1	0.4	P = 0.653
アルコール依存	0	0.0	1	0.4	P = 0.653
薬物依存	2	4.4	1	0.4	P = 0.020
ギャンブル依存	0	0.0	0	0.0	
衝動性	8	17.8	10	4.5	P = 0.001
攻撃性	8	17.8	15	6.7	P = 0.015
怒りのコントロール不全	7	15.6	14	6.3	P = 0.034
うつ状態	0	0.0	0	0.0	
躁状態	0	0.0	2	0.9	P = 0.525
感情の起伏が激しい	7	15.6	12	5.4	P = 0.015
高い依存性	2	4.4	3	1.3	P = 0.159
幻視、幻聴	0	0.0	0	0.0	
妄想	0	0.0	0	0.0	
DVを受けている	0	0.0	2	0.9	P = 0.525
DVを行っている	6	13.3	14	6.3	P = 0.098
自殺未遂の既往	2	4.4	0	0.0	P = 0.002
養育能力の低さ	10	22.2	18	8.0	P = 0.004
日本語でのコミュニケーションが難しい (日本語を母国語としていない)	0	0.0	1	0.4	P = 0.653
n	45		224		

図表 188 収入等（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.018
	人数	%	人数	%	
生活保護世帯	7	15.6	8	3.6	
市町村民税非課税世帯（所得割、均等割ともに非課税）	6	13.3	29	12.9	
市町村民税課税世帯（所得割のみ非課税）	1	2.2	1	0.4	
市町村民税課税世帯（年収500万円未満）	10	22.2	42	18.8	
年収500万円以上	3	6.7	15	6.7	
不明	18	40.0	129	57.6	
合計	45	100	224	100	

図表 189 子どもの出生後の転居回数（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外	
	人数	%	人数	%
なし	33	73.3	154	68.8
1回	3	6.7	15	6.7
2回	2	4.4	4	1.8
3回	2	4.4	4	1.8
4回	0	0.0	1	0.0
5回以上	5	11.1	43	19.2
不明	0	0.0	3	1.3
合計	45	100	224	100

P = 0.587

図表 190 通告の有無（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外	
	人数	%	人数	%
なし	31	68.9	205	91.5
あり	13	28.9	15	6.7
不明	1	2.2	4	1.8
合計	45	100	224	100

P &lt; 0.001

図表 191 要対協：本事例についての検討の有無（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外	
	人数	%	人数	%
なし	31	68.9	179	79.9
あり	11	24.4	16	7.1
不明	3	6.7	29	12.9
合計	45	100	224	100

P = 0.002

図表 192 要対協：本事例の扱い（検討ありのケース N=11、N=16）（第9～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外	
	人数	%	人数	%
要保護児童	7	63.6	6	37.5
要支援児童	3	27.3	2	12.5
特定妊婦	1	9.1	3	18.8
その他	0	0.0	1	6.3
不明	0	0.0	4	25.0
合計	11	100	16	100

P = 0.236

図表 193 児相の関与（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外	
	人数	%	人数	%
なし	31	68.9	203	90.6
あり	14	31.1	18	8.0
不明	0	0.0	3	1.3
合計	45	100	224	100

P &lt; 0.001

図表 194 児相の関与があったケース（AHT N=14、AHT以外 N=18）相談受付経路（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外	
	人数	%	人数	%
都道府県・市町村	8	57.1	7	38.9
児童家庭支援センター	0	0.0	0	0.0
児童福祉施設・指定医療機関	0	0.0	0	0.0
警察	1	7.1	2	11.1
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0
保健所または保健センター	1	7.1	4	22.2
医療機関	5	35.7	4	22.2
学校等	0	0.0	1	5.6
里親	0	0.0	0	0.0
配偶者暴力相談支援センター	0	0.0	0	0.0
家族・親戚	1	7.1	3	16.7
近隣住民・知人	1	7.1	1	5.6
子ども本人	0	0.0	0	0.0
民間団体	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	0	0.0
n	14		18	

P = 0.305

P = 0.702

P = 0.244

P = 0.400

P = 0.370

P = 0.419

P = 0.854

図表 195 児相の関与があったケース（AHT N=14、AHT以外 N=18）相談区分（複数回答）

	頭部外傷		それ以外	
	人数	%	人数	%
虐待相談	9	64.3	8	44.4
虐待相談以外の養護相談	4	28.6	9	50.0
障害相談	0	0.0	0	0.0
非行相談	0	0.0	0	0.0
育成相談	0	0.0	1	5.6
保健相談	0	0.0	0	0.0
その他	1	7.1	0	0.0
n	14		18	

P = 0.265

P = 0.221

P = 0.370

P = 0.249

図表 196 市町村の関与（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.014
	人数	%	人数	%	
なし	31	68.9	185	82.6	
あり	14	31.1	32	14.3	
不明	0	0.0	7	3.1	
合計	45	100	224	100	

図表 197 市町村の関与があったケース（AHT N=14、AHT以外 N=32）相談受付経路（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.428
	人数	%	人数	%	
都道府県・市町村	7	50.0	12	37.5	P = 0.428
児童家庭支援センター	0	0.0	1	3.1	P = 0.504
児童福祉施設・指定医療機関	0	0.0	1	3.1	P = 0.504
警察	1	7.1	2	6.3	P = 0.910
家庭裁判所	0	0.0	0	0.0	
保健所または保健センター	8	57.1	15	46.9	P = 0.522
医療機関	0	0.0	4	12.5	P = 0.166
学校等	0	0.0	1	3.1	P = 0.504
里親	0	0.0	0	0.0	
配偶者暴力相談支援センター	0	0.0	0	0.0	
家族・親戚	2	14.3	5	15.6	P = 0.907
近隣住民・知人	0	0.0	2	6.3	P = 0.339
子ども本人	0	0.0	0	0.0	
民間団体	0	0.0	0	0.0	
その他	2	14.3	3	9.4	P = 0.622
n	14		32		

図表 198 市町村の関与があったケース（AHT N=14、AHT以外 N=32）相談区分（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	頭部外傷		それ以外		P = 0.061
	人数	%	人数	%	
虐待相談	8	57.1	9	28.1	P = 0.061
虐待相談以外の養護相談	5	35.7	13	40.6	P = 0.754
障害相談	0	0.0	0	0.0	
非行相談	0	0.0	0	0.0	
育成相談	0	0.0	4	12.5	P = 0.166
保健相談	2	14.3	4	12.5	P = 0.869
その他	3	21.4	5	15.6	P = 0.633
n	14		32		

図表 199 その他の機関の関与 (複数回答)  
(第5～14次報告の合計、「婦人相談所」のみ第8～14次の合計)

	頭部外傷 (N=45)				それ以外 (不明も含む N=224)			
	関与あり虐待認識 なし		関与あり虐待認識 あり		関与あり虐待認識 なし		関与あり虐待認識 あり	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
福祉事務所	8	17.8	2	4.4	19	8.5	4	1.8
家庭児童相談室	1	2.2	4	8.9	11	4.9	5	2.2
児童委員	2	4.4	0	0.0	7	3.1	0	0.0
保健所	5	11.1	1	2.2	13	5.8	3	1.3
市町村の母子保健担当部署 (保健センター等)	23	51.1	10	22.2	67	29.9	17	7.6
養育機関・教育機関	5	11.1	1	2.2	10	4.5	4	1.8
医療機関	19	42.2	7	15.6	61	27.2	18	8.0
助産師 (医療機関に勤務する 者を除く)	2	4.4	2	4.4	9	4.0	9	4.0
警察	0	0.0	5	2.2	3	6.7	3	1.3
婦人相談所	0	0.0	1	2.2	0	0.0	0	0.0

図表 200 子育て支援事業の利用の有無 (第5～14次報告の合計)

	頭部外傷 (N=45)		それ以外 (不明も含む N=224)	
	人数	%	人数	%
なし	26	57.8	144	64.3
あり	15	33.3	40	17.9
不明	4	8.9	40	17.9
合計	45	100	224	100

P = 0.039

図表 201 乳幼児健診未受診 (各年齢に達している児童の中での割合)  
(第5～14次報告の合計、「婦人相談所」のみ第8～14次の合計)

	頭部外傷 (N=45)		それ以外 (不明も含む N=224)	
	人数	%	人数	%
3～4か月	9	34.6	20	27.4

P = 0.487

図表 202 参考 全国の乳幼児健診未受診率 (H28)

	%
3～4か月	4.4

出典：平成 28 年度地域保健・健康増進事業報告の概況  
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/c-hoken/16/dl/gaikyo.pdf>

図表 203 実母の支援者の有無 (第5～14次報告の合計)

	頭部外傷 (N=45)		それ以外 (不明も含む N=224)		P = 0.001
	人数	%	人数	%	
あり	4	8.9	40	17.9	
なし	34	75.6	101	45.1	
不明	7	15.6	83	37.1	
合計	45	100	224	100	

\*クロス集計

図表 204 頭部外傷 (N=45) 主加害者 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの性別						P = 0.088 P = 0.047 P = 0.409 P = 0.215 P = 0.409 P = 0.215	
	男		女		合計			
	人数	%	人数	%	人数	%		
実母	11	47.8	12	52.2	23	100	P = 0.088	
実父	14	77.8	4	22.2	18	100	P = 0.047	
養父	1	100	0	0.0	1	100	P = 0.409	
継父	0	0.0	1	100	1	100	P = 0.215	
母パートナー	1	100	0	0.0	1	100	P = 0.409	
母方祖母	0	0.0	1	100	1	100	P = 0.215	
n					45			

図表 205 それ以外 (N=224) 主加害者 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの性別								P = 0.162 P = 0.266 P = 0.518 P = 0.632 P = 0.695	
	男		女		性別不明		合計			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
実母	96	50.0	86	44.8	10	5.2	192	100	P = 0.162	
実父	30	62.5	16	33.3	2	4.2	48	100	P = 0.266	
養父	0	0.0	1	100	0	0.0	1	100	P = 0.518	
母方祖母	1	100	0	0.0	0	0.0	1	100	P = 0.632	
その他	1	33.3	2	66.7	0	0.0	3	100	P = 0.695	
n							224			

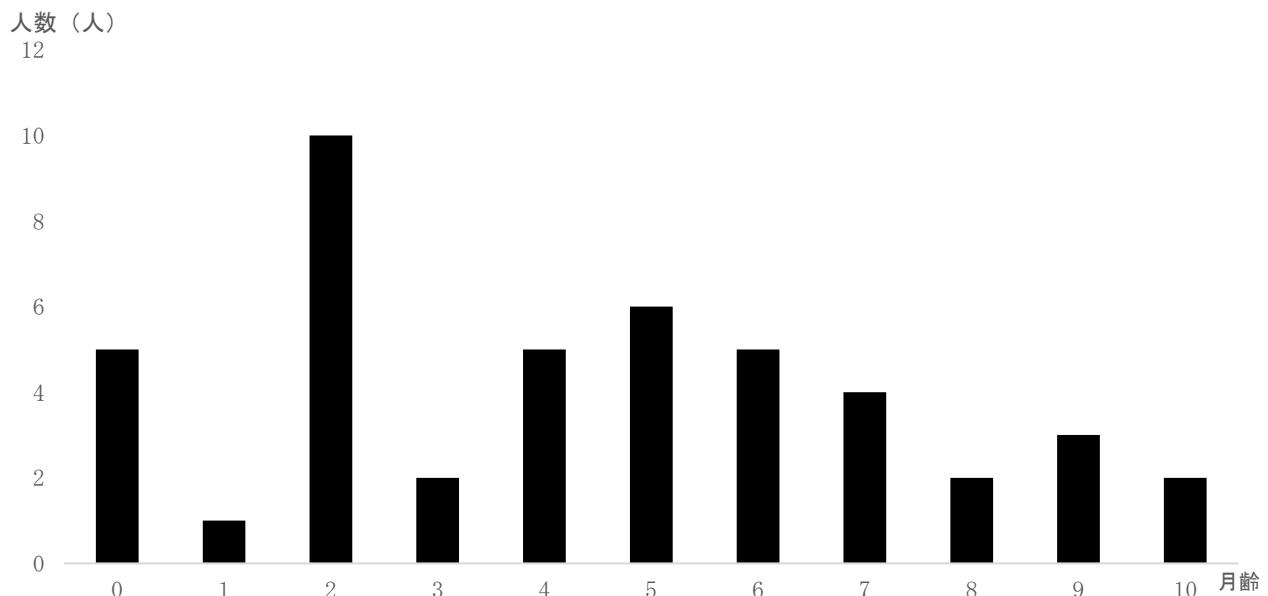
図表 206 頭部外傷 (N=45) 主加害者の性別 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	死亡した子どもの性別						P = 0.038 P = 0.038	
	男		女		合計			
	人数	%	人数	%	人数	%		
男	16	76.2	5	23.8	21	100	P = 0.038	
女	11	45.8	13	54.2	24	100	P = 0.038	
n					45			

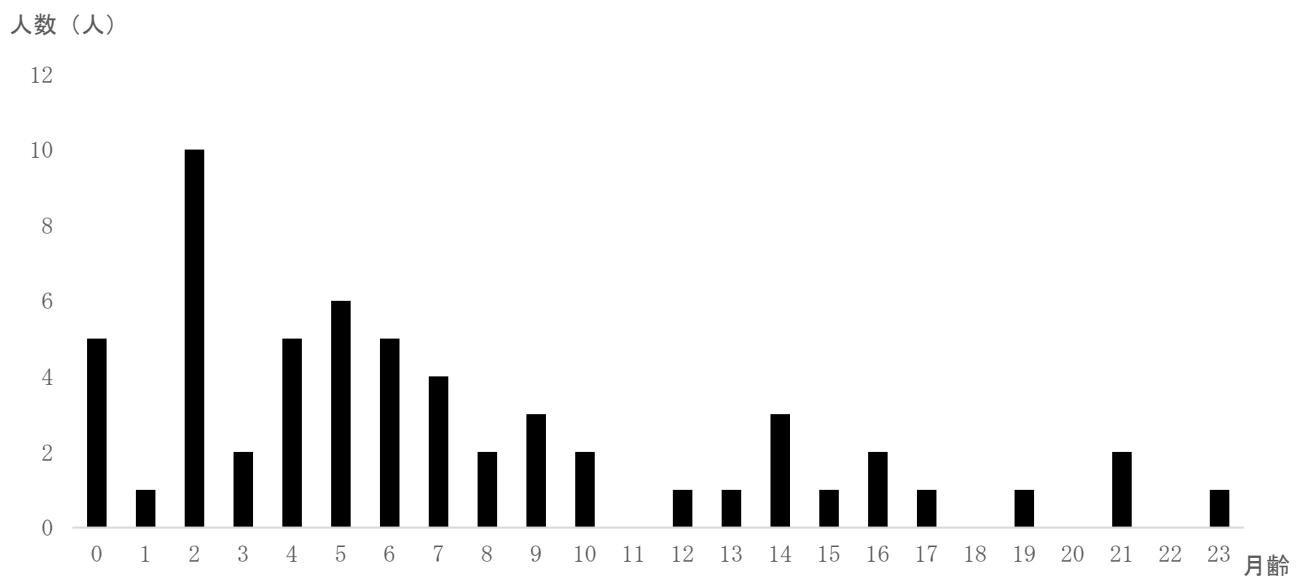
図表 207 それ以外 (N=224) 主加害者の性別 (複数回答) (第 5 ~ 14 次報告の合計)

	死亡した子どもの性別							
	男		女		性別不明		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男	30	61.2	17	34.7	2	4.1	49	100
女	97	50.3	86	44.6	10	5.2	193	100
n							224	

図表 208 1歳未満の頭部外傷による死亡事例 (心中を除く) (第 5 ~ 14 次報告の合計)



図表 209 2歳未満の頭部外傷による死亡事例 (心中を除く) (第 5 ~ 14 次報告の合計)



## 頭部外傷クロス集計

\*単純集計および頭部外傷以外の死亡事例との比較

図表 210 死亡した子どもの性別 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.172
	人数	%	人数	%	
男	13	72.2	14	51.9	
女	5	27.8	13	48.1	
合計	18	100	27	100	

図表 211 加害の動機 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.305
	人数	%	人数	%	
パートナーへの怒りを子どもに向ける	0	0.0	2	7.4	
慢性の疾患等の苦しみから子どもを救おうという主観的意図	0	0.0	1	3.7	
保護を怠ったことによる死亡	1	5.6	0	0.0	
子どもの存在の拒否・否定	2	11.1	0	0.0	
泣きやまないことにいらだったため	8	44.4	10	37.0	
その他	1	5.6	3	11.1	
不明	6	33.3	11	40.7	
合計	18	100	27	100	

図表 212 主加害者 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.903
	人数	%	人数	%	
実母	9	50.0	14	51.9	P = 0.903
実父	7	38.9	11	40.7	P = 0.901
養父	1	5.6	0	0.0	P = 0.215
継父	1	5.6	0	0.0	P = 0.215
母パートナー	0	0.0	1	3.7	P = 0.409
母方祖母	0	0.0	1	3.7	P = 0.409
不明	0	0.0	1	3.7	P = 0.390
n	18		27		

図表 213 死亡した子どもの出生順位 (第11～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.390
	人数	%	人数	%	
第1子	1	5.6	6	22.2	
第2子	2	11.1	3	11.1	
第3子	1	5.6	3	11.1	
第4子	1	5.6	0	0.0	
第5子	0	0.0	1	3.7	
不明	13	72.2	14	51.9	
合計	18	100	27	100	

図表 214 出産時の子どもの問題（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.054
	人数	%	人数	%	
低体重	2	11.1	10	37.0	P = 0.333
多胎	1	5.6	4	14.8	P = 0.215
新生児仮死	1	5.6	0	0.0	P = 0.333
その他の疾患障害	1	5.6	4	14.8	P = 0.048
退院の遅れによる母子分離	1	5.6	8	29.6	P = 0.502
NICU 入院	2	11.1	5	18.5	
n	18		27		

図表 215 子どもの疾患・障害（複数回答）（「身体疾患」～「障害」は第6～14次報告の合計、「知的障害」～「身体障害手帳の所持」は第11～14次報告の合計、「発達の問題あり」～「身体発育の問題」は第5～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.521
	人数	%	人数	%	
身体疾患	1	5.6	3	11.1	P = 0.409
障害	0	0.0	1	3.7	P = 0.807
身体発育の問題あり	1	5.6	2	7.4	
n	18		27		

図表 216 出産時母年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.208
	人数	%	人数	%	
15歳以上 20歳未満	5	27.8	2	7.4	
20歳以上 25歳未満	4	22.2	7	25.9	
25歳以上 30歳未満	6	33.3	6	22.2	
30歳以上 35歳未満	2	11.1	2	7.4	
35歳以上 40歳未満	0	0.0	5	18.5	
40歳以上	0	0.0	1	3.7	
不明	1	5.6	4	14.8	
合計	18	100	27	100	

図表 217 実父の有無（第6～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.142
	人数	%	人数	%	
いる（同居）	11	61.1	24	88.9	
いる（別居）	1	5.6	0	0.0	
いない	3	16.7	2	7.4	
不明	3	16.7	1	3.7	
合計	18	100	27	100	

図表 218 同居の養育者の状況（第5～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.409
	人数	%	人数	%	
実父母	11	61.1	21	77.8	
一人親（離婚）	1	5.6	2	7.4	
一人親（未婚）	2	11.1	3	11.1	
内縁関係	1	5.6	0	0.0	
その他	2	11.1	0	0.0	
不明	1	5.6	1	3.7	
合計	18	100	27	100	

図表 219 出産時父年齢（第5～14次報告の集計結果から算出）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.120
	人数	%	人数	%	
25歳以上 30歳未満	4	22.2	5	18.5	
30歳以上 35歳未満	1	5.6	6	22.2	
35歳以上 40歳未満	2	11.1	4	14.8	
40歳以上	0	0.0	4	14.8	
不明	11	61.1	8	29.6	
合計	18	100	27	100	

図表 220 妊娠期の母体側の問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「違法薬物の使用/薬物の過剰摂取等」のみ第12～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.143
	人数	%	人数	%	
切迫流産・切迫早産	0	0.0	3	11.1	
妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）	2	11.1	0	0.0	P = 0.076
喫煙の常習	3	16.7	7	25.9	P = 0.464
アルコールの常習	2	11.1	0	0.0	P = 0.076
マタニティブルーズ	1	5.6	2	7.4	P = 0.807
予期しない妊娠／計画していない妊娠	5	27.8	8	29.6	P = 0.893
若年（10代）妊娠	4	22.2	3	11.1	P = 0.314
お腹をたたく等の墮胎行為／胎児虐待	2	11.1	2	7.4	P = 0.669
母子健康手帳の未発行	2	11.1	3	11.1	P = 1.000
妊婦健診未受診	4	22.2	5	18.5	P = 0.761
n	18		27		

図表 221 実母の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上(N=27)		P =
	人数	%	人数	%	
育児不安	4	22.2	10	37.0	0.293
マタニティブルーズ	1	5.6	1	3.7	0.768
産後うつ	2	11.1	2	7.4	0.669
知的障害	1	5.6	2	7.4	0.807
精神障害（医師の診断によるもの）	0	0.0	3	11.1	0.143
薬物依存	1	5.6	0	0.0	0.215
ギャンブル依存	0	0.0	1	3.7	0.409
衝動性	3	16.7	9	33.3	0.215
攻撃性	2	11.1	5	18.5	0.502
怒りのコントロール不全	2	11.1	3	11.1	1.000
うつ状態	2	11.1	4	14.8	0.720
躁状態	0	0.0	2	7.4	0.238
感情の起伏が激しい	1	5.6	7	25.9	0.080
高い依存性	3	16.7	0	0.0	0.028
幻視、幻聴	1	5.6	0	0.0	0.215
妄想	1	5.6	1	3.7	0.768
DVを受けている	2	11.1	3	11.1	1.000
自殺未遂の既往	1	5.6	2	7.4	0.807
養育能力の低さ	5	27.8	9	33.3	0.693
日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）	1	5.6	4	14.8	0.333
n	18		27		

図表 222 実父の心身状況（子ども死亡時）問題あり（複数回答）（第5～14次報告の合計、ただし「ギャンブル依存」は第14次報告の合計、「日本語でのコミュニケーションが難しい（日本語を母国語としていない）」は第8～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上(N=27)		P =
	人数	%	人数	%	
育児不安	0	0.0	4	14.8	0.087
精神障害（医師の診断によるもの）	0	0.0	1	3.7	0.409
身体障害	1	5.6	0	0.0	0.215
薬物依存	0	0.0	2	7.4	0.238
衝動性	1	5.6	7	25.9	0.080
攻撃性	2	11.1	6	22.2	0.340
怒りのコントロール不全	2	11.1	5	18.5	0.502
感情の起伏が激しい	1	5.6	6	22.2	0.131
高い依存性	1	5.6	1	3.7	0.768
DVを行っている	2	11.1	4	14.8	0.720
自殺未遂の既往	1	5.6	1	3.7	0.768
養育能力の低さ	1	5.6	9	33.3	0.028
n	18		27		

図表 223 収入等 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.140
	人数	%	人数	%	
生活保護世帯	2	11.1	5	18.5	
市町村民税非課税世帯 (所得割、均等割とともに非課税)	1	5.6	5	18.5	
市町村民税課税世帯 (所得割のみ非課税)	0	0.0	1	3.7	
市町村民税課税世帯 (年収 500万円未満)	2	11.1	8	29.6	
年収 500万円以上	2	11.1	1	3.7	
不明	11	61.1	7	25.9	
合計	18	100	27	100	

図表 224 子どもの出生後の転居回数 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.355
	人数	%	人数	%	
なし	13	72.2	20	74.1	
1回	2	11.1	1	3.7	
2回	0	0.0	2	7.4	
3回	0	0.0	2	7.4	
4回	0	0.0	0	0.0	
5回以上	3	16.7	2	7.4	
不明	0	0.0	0	0.0	
合計	18	100	27	100	

図表 225 通告の有無 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.001
	人数	%	人数	%	
なし	18	100	13	48.1	
あり	0	0.0	13	48.1	
不明	0	0.0	1	3.7	
合計	18	100	27	100	

図表 226 要対協: 本事例についての検討の有無 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満 (N=18)		4か月以上 (N=27)		P = 0.035
	人数	%	人数	%	
なし	13	72.2	18	66.7	
あり	2	11.1	9	33.3	
不明	3	16.7	0	0.0	
合計	18	100	27	100	

図表 227 要対協: 本事例の扱い (検討ありのケース N=2、N=9) (第9～14次報告の合計)

	4か月未満		4か月以上		P = 0.685
	人数	%	人数	%	
要保護児童	1	50.0	6	66.7	
要支援児童	1	50.0	2	22.2	
特定妊婦	0	0.0	1	11.1	
合計	2	100	9	100	

図表 228 児相の関与 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満		4か月以上		P = 0.002
	人数	%	人数	%	
なし	17	94.4	14	51.9	
あり	1	5.6	13	48.1	
合計	18	100	27	100	

図表 229 児相の関与があったケース (4か月未満 N=1、4か月以上 N=13) 相談受付経路 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	4か月未満		4か月以上		P = 0.231
	人数	%	人数	%	
都道府県・市町村	0	0.0	8	61.5	
警察	0	0.0	1	7.7	P = 0.773
保健所または保健センター	0	0.0	1	7.7	P = 0.773
医療機関	0	0.0	5	38.5	P = 0.439
家族・親戚	1	100	0	0.0	P < 0.001
近隣住民・知人	1	100	0	0.0	P < 0.001
n	1		13		

図表 230 児相の関与があったケース (4か月未満 N=1、4か月以上 N=13) 相談区分 (複数回答) (第5～14次報告の合計)

	4か月未満		4か月以上		P = 0.164
	人数	%	人数	%	
虐待相談	0	0.0	9	69.2	
虐待相談以外の養護相談	1	100	3	23.1	P = 0.101
その他	0	0.0	1	7.7	P = 0.773
n	1		13		

図表 231 市町村の関与 (第5～14次報告の合計)

	4か月未満		4か月以上		P = 0.293
	人数	%	人数	%	
なし	14	77.8	17	63.0	
あり	4	22.2	10	37.0	
合計	18	100	27	100	

図表 232 市町村の関与があったケース（4か月未満 N=4、4か月以上 N=10）相談受付経路（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	4か月未満		4か月以上		P = 0.237
	人数	%	人数	%	
都道府県・市町村	1	25.0	6	60.0	P = 0.237
警察	0	0.0	1	10.0	P = 0.512
保健所または保健センター	3	75.0	5	50.0	P = 0.393
家族・親戚	0	0.0	2	20.0	P = 0.334
その他	1	25.0	1	10.0	P = 0.469
n	4		10		

図表 233 市町村の関与があったケース（4か月未満 N=4、4か月以上 N=10）相談区分（複数回答）（第5～14次報告の合計）

	4か月未満		4か月以上		P = 0.469
	人数	%	人数	%	
虐待相談	1	25.0	7	70.0	P = 0.469
虐待相談以外の養護相談	2	50.0	3	30.0	P = 0.124
保健相談	1	25.0	1	10.0	P = 0.480
その他	1	25.0	2	20.0	P = 0.837
n	4		10		

\*クロス集計

図表 234 その他の機関の関与（複数回答）（第5～14次報告の合計、「婦人相談所」のみ第8～14次 の合計）

	4か月未満				4か月以上			
	関与あり虐待認識なし		関与あり虐待認識あり		関与あり虐待認識なし		関与あり虐待認識あり	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
福祉事務所	3	16.7	0	0.0	5	18.5	2	7.4
家庭児童相談室	0	0.0	1	5.6	1	3.7	3	11.1
児童委員	0	0.0	2	7.4	2	7.4	25	92.6
保健所	1	5.6	0	0.0	4	14.8	1	3.7
市町村の母子保健担当部署 (保健センター等)	10	55.6	1	5.6	13	48.1	9	33.3
養育機関・教育機関	2	11.1	0	0.0	3	11.1	1	3.7
医療機関	8	44.4	0	0.0	11	40.7	7	25.9
助産師（医療機関に勤務する者を除く）	2	11.1	0	0.0	0	0.0	2	7.4
警察	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	11.1
婦人相談所	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.7

図表 235 子育て支援事業の利用の有無（第5～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上(N=27)	
	人数	%	人数	%
なし	10	55.6	16	59.3
あり	5	27.8	10	37.0
不明	3	16.7	1	3.7
合計	18	100	27	100

P = 0.310

図表 236 実母の支援者の有無（第5～14次報告の合計）

	4か月未満 (N=18)		4か月以上(N=27)	
	人数	%	人数	%
あり	1	5.6	3	11.1
なし	12	66.7	22	81.5
不明	5	27.8	2	7.4
合計	18	100	27	100

P = 0.168

資料2 2019年3月3日「子ども虐待による重大事例に学ぶ検証のあり方講習会」ご案内

# 子ども虐待による重大事例に学ぶ検証のあり方講習会

厚生労働省補助事業 平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業  
「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等に関する調査研究」



時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、PwCコンサルティング合同会社は、「子ども虐待による重大事例に学ぶ検証のあり方講習会」を開催いたします。本講習会は、厚生労働省補助事業「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等に関する調査研究」の一環として、国の死亡事例等の検証結果報告・各自治体の死亡事例等検証報告のデータ分析結果の紹介のほか、重大事案の検証方法論に関する講義を行うものです。重大事案の検証方法について体系的に学びたい、検証結果をどのように日々のソーシャルワークに反映させるべきかを考えたいという方に適した構成にしておりますので、死亡事例等検証委員会の委員や児童相談所職員のみならず、本庁職員や教育機関の職員、医師、弁護士の方々もぜひお越しください。

ご多忙の折とは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

PwCコンサルティング合同会社

## 開催概要

- 日時: 2019年3月3日(日) 10:30 – 16:25 (10:00受付開始)
- 会場: TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター  
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-2-16 TGビル別館 2F  
(アクセス) <https://www.kashikaiishitsu.net/facilities/cc-tokyo-nihombashi/access/>
- 対象: 死亡事例等検証に携わる検証委員会の委員、都道府県職員、市町村職員、児童相談所職員、その他教育機関職員、医師、弁護士等
- 定員数: 150名
  - ※ お申し込みは先着順とさせていただきます。
  - ※ 同業種の方からのお申し込みはお断りいたします。
  - ※ 一団体につき複数名のお申し込みをされる際には、お一人ずつのお申込みをお願いいたします。
- 参加費: 無料(事前登録制)
- お申し込み: 下記ウェブサイトもしくは右記のURLよりお申し込みをお願いいたします。

- お問い合わせ: PwCコンサルティング合同会社 セミナー事務局 担当:

E-mail :

### ■個人情報の取り扱いについて

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwCコンサルティング合同会社の個人情報保護方針に従って適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、PwCコンサルティング合同会社 <https://www.pwc.com/jp/ja/sitemap/privacy/consulting.html> の個人情報保護方針をご覧ください。

## プログラム

＜時間＞	＜講演内容＞
10:00-10:30	受付開始
10:30-10:35	開会のご挨拶
10:35-11:10	報告① 国の死亡事例検証報告書の分析結果報告
11:10-11:55	報告② 地方自治体の死亡事例検証報告書の分析結果報告
11:55-13:00	休憩
13:00-14:00	講演① 死亡事例検証事例～都道府県篇
14:00-15:00	講演② 死亡事例検証事例～政令市篇
15:00-16:00	講演③ 死亡事例の検証方法論
16:00-16:20	トークセッション よりよいソーシャルワークのために
16:20-16:25	閉会のご挨拶

※プログラム内容、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。  
※昼食のご用意はございません。また、会議室への飲食物の持ち込みができないため、各自で昼食をとっていただくようお願い申し上げます。

## 登壇予定者(敬称略)

相澤仁	大分大学 福祉健康科学部 教授
伊角彩	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 プロジェクト助教
岩佐嘉彦	いぶき法律事務所 弁護士
奥山真紀子	国立成育医療研究センター こころの診療部 統括部長
川崎二三彦	子どもの虹情報研修センター センター長
鈴木聰	三重県児童相談センター 所長
出路幸夫	川崎市中部児童相談所 所長
永野咲	昭和女子大学 人間社会学部 助教
藤原武男	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教授
山本衛	北勢児童相談所 副所長
東海林崇	PwCコンサルティング合同会社 シニアマネージャー
古屋智子	PwCコンサルティング合同会社 シニアアソシエイト
大瀬千紗	PwCコンサルティング合同会社 アソシエイト

### 資料3 講習会講演スライド（一部）

子ども虐待に係る重大事例に学ぶ検証の在り方

## 講演 重大事例の検証の在り方

国立成育医療研究センター  
こころの診療部 統括部長  
奥山 真紀子

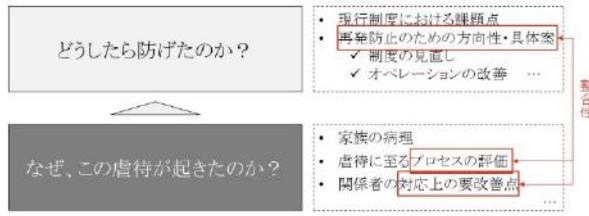
厚生労働省 平成19年度子ども虐待対策実績印事業  
子ども虐待による死亡事例等の検証結果等に関する検査研究  
平成21年3月1日

本日の講演内容

- 1.なぜ、検証するのか
- 2.重大事例等の検証の進め方
- 3.事前準備
- 4.検証委員会
  - ① 委員構成
  - ② 第1回検証委員会のポイント
  - ③ 調べても分からぬとき
- 5.提言の作成
- 6.報告書作成
  - ① ジレンマ
  - ② 公開の在り方についての提言
- 7.まとめ
- 8.参考「地方公共団体が行う子ども虐待事例の効果的な検証  
に関する研究」提言

#### 1.なぜ、検証するのか

- 検証で明らかにすべきは「なぜ、この虐待が起きたのか」
- 虐待発生の経緯や原因を明らかにすることで、「どうしたら防げたのか」が見えてくる
  - 的外れな提言では類似事例を引き起こす



整合性

#### 2.重大事例等の検証の進め方

検証委員会	事例関係機関等
事務局 検証委員会開催の準備	児童相談所、市町村、関係機関等
・検証対象事例の選定 事例概要の把握・作成	・基礎的データの共有
検証委員会開催の (今後の検討方針の検討)	
・第1回検証委員会の開催 ・過去検討に際する検証 ・検証委員会開催の (事務局開催の検討)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去検討に際する検証</li> <li>・検証委員会開催の (事務局開催の検討)</li> <li>・検証委員会開催の (事務局開催の検討)</li> </ul>
調査 検証委員会開催の (事務局開催の検討)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不足情報の収集</li> <li>・第2回検証委員会の開催</li> <li>・現地調査計画の作成</li> <li>・現地調査日程の調整・りまいり</li> <li>・現地調査(事務局含む)</li> </ul>
検証委員会開催の (事務局開催の検討)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回検証委員会(以降検証委員会の開催)</li> <li>・オブザーバーなどとして参加</li> <li>・検証委員会の開催</li> </ul>
報告書の作成 (内容の検討)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検証のまとめ</li> <li>・報告書案の作成・検討</li> <li>・報告書の公表</li> </ul>
報告書の公表 (内容の検討)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書案に対する意見</li> <li>・報告書の受取</li> <li>・報告書を活用した研修の実施等</li> </ul>
検証のフォローアップ	

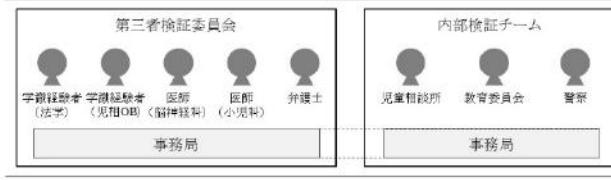
9

### 3. 事前準備

- ・検証対象事例の選定
- ・事例概要の把握
  - 内部検証は重要
  - 情報量が検証結果・提言に影響する
  - 単なる結果ではなく、所内や関係機関内でどのようなコミュニケーションがあったかを特定することが重要

### 4. 検証委員会 ①委員構成

- ・専門領域によって視点に偏りが出てくる
- ・その事例に合ったアドホックの委員も必要
- ・無理に地元から集めなくて良い
  - ゲスト委員・参考人を招聘することも
- ・事務局は内部検証時と同じでも構わない
  - ただし、報告書は委員が書くことが望ましい



### 4. 検証委員会 ②第1回検証委員会のポイント

- ・最終回までの開催回数をいきなり決めない
  - 委員が納得するまで情報収集を続ける
- ・公判日程の把握と委員会開催日の調整
  - 公判後に開催すると新規情報を踏まえて議論できる
- ・委員に求められるのは「検証の視点」
  - 検証で何を目指すか?を明確にしないと散漫になる



### 5. 分析

- ・関係機関等の行動が何故そのようになったのか、プロセスを分析すること
  - 児相の意思決定は何故、どのように決められたのか?
  - 健診で何故危機感を持てずに、ケースとして拾えなかつたのか?
- ・機関内コミュニケーションを明らかにすべき

### 4. 検証委員会 ③調べても分からぬとき

- ・情報収集の努力を尽くしても分からぬことはある
- ・分からなった場合は「分からなかつた」と明記し考察
  - 得られた情報からアプローチを変える  
Ex. 生活情報なし→人の関わりがない?
- ・委員の専門領域外の情報は、ゲスト委員・参考人などを招いて尋ねても良い
  - Ex. 死産か?殺害か?
  - Ex. 児童福祉法28条申立ができたか?
  - Ex. この部位の傷は特別な意味を持っているか?

### 6. 提言の作成

- ・委員が書くのが望ましい
  - 実現可能性をもとに報告書の記載項目を変えるのは好ましくない
  - 子どもの死を無駄にしないために、次に同じことが起きないために、やるべきことを明確に提示する
- ・問題点、改善すべき課題は具体的に書く
  - 個別の事例について一般的な表現でまとめない
  - 事例に特化した提言にすべき
  - 一般論ではなく、具体的に

### 7. 報告書作成 ①ジレンマ

- ・報告書は活用範囲が広い
  - 虐待防止研修の素材として
  - 児童相談所や市区町村の担当者・スーパーバイザーが現ケースの対応に悩んだ時の参考資料として
- ・プライバシーとの兼ね合い
  - 成育歴、家族関係、障害の有無等:要配慮個人情報
  - 個人情報が検証報告書で公開されると、本人、保護者、親族、きょうだい等にとって不利益になることも
  - 配慮すべき情報が「虐待や虐待死を防ぐ重要なキーワード」なら、記載されないと今後に活かせない

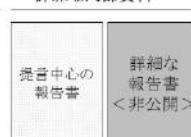
- ・個人の権利保障と公益性のバランスを踏まえ公開範囲を検討
  - 子どもが生存している場合は特に慎重に取り扱う
  - 事例ごとに異なる対応を取る場合、基準設定が重要

#### 1. 全面公開



作成した報告書を全面公開

#### 2. 提言中心の報告書+詳細な内部資料



公開用: 提言を中心とする  
内部資料: 個人情報を詳細に調査し記載

#### 3. 概要版+詳細な報告書



概要版: 当事者の不利益情報、守秘義務情報は非掲載  
報告書: 関係者のみ配布・閲覧可

## 8.まとめ

- ・検証とは、亡くなった子どもの声を聞くこと
  - 委員と事務局は、亡くなった子どもが天国で「よくやった」と思えるよう尽力する
- ・今後に向けて
  - 検証委員会の外部委託の検討
    - ✓ 委託先の案として、医療機関・保健機関
    - ✓ 死亡を確認するのは医師、医療情報は必須
    - ✓ 業務独占の有資格者は守秘義務を負っている
  - 加害者へのインタビュー実施への期待
    - ✓ 「どんな気持ちだったか」は福祉にとって重要な情報
    - ✓ 裁判後の方が情報を得やすい

## 9.参考「地方公共団体が行なう子ども虐待事例の効果的な検証に関する研究」提言

- |          |  |
|----------|--|
| <b>1</b> | 国が検証委員の研修を行い、少なくとも検証委員長は研修を受けたものが当たるべき                                       |
| <b>2</b> | 国は検証のための事務局作業としての調査を行う人材をプールして、都道府県からの要請に応じて支援すべき                            |
| <b>3</b> | 子どもが死亡している場合でも虐待が疑われた時には児童相談所への通告を義務化すべき                                     |
| <b>4</b> | 子どもが死亡している場合でも検証委員会の調査に関して、子どもの情報のみならず、親やきょうだい等関係者の情報に関して、関係機関の情報提供を努力義務化すべき |
| <b>5</b> | 警察等捜査情報に関して、守秘義務を強化したうえで、捜査の支障が少ない段階で提供できるような制度とすべき                          |

12

## 9.参考「地方公共団体が行なう子ども虐待事例の効果的な検証に関する研究」提言

- |           |  |
|-----------|--|
| <b>6</b>  | 福祉・保健・医療のみの検証から、警察や司法と三者で行う検証に発展させるべき。法医学も入れるべき          |
| <b>7</b>  | 国が報告書をデータベース化し、キーワードで検索できるような資料とすべき                      |
| <b>8</b>  | 子ども(少なくとも就学前の子ども)に関しては明らかな病死以外は解剖を行うべき                   |
| <b>9</b>  | 子ども虐待が疑われる事例に関しては、臨床医と法医学者との直接のコミュニケーションが重要であり、それを義務化すべき |
| <b>10</b> | 全ての子どもの死に関する検証(Child Death Review; CDR)を制度化すべき           |

13



平成 30 年度子ども・子育て支援推進調査研究事業  
子ども虐待による死亡事例等の検証結果等に関する調査研究  
事業報告書

発 行 日：平成 31 年 3 月

編集・発行：PwC コンサルティング合同会社